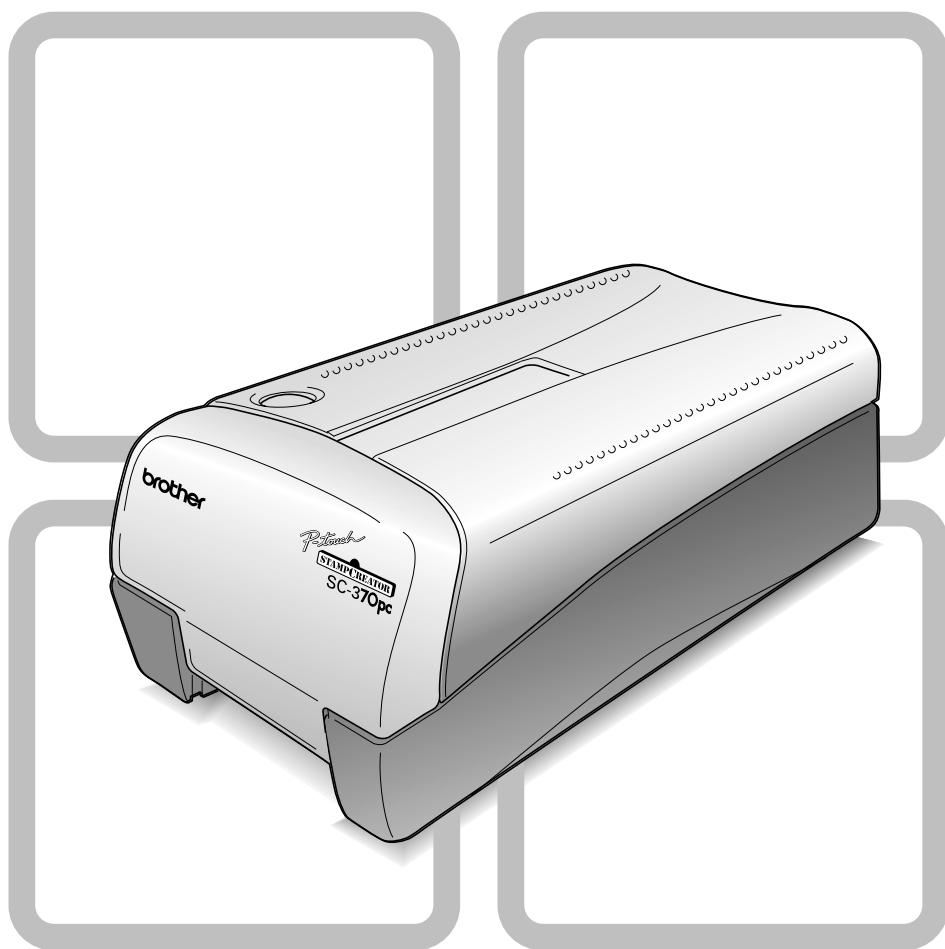


brother

STAMP CREATOR

370 pc

セットアップガイド



- ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- 本書はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見るようにしてください。

はじめに

このたびは、「スタンプクリエイター SC-370pc」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

スタンプクリエイター SC-370pc（以下「本機」）は、パソコンと接続し、デザインしたオリジナルスタンプを簡単に作ることができるスタンプ作成専用プリンターです。

本書は、お使いになるときの注意事項や使い方を記載しています。お使いになる前に、必ず本書をお読みください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を無断で複製、転載することは禁じられています。
- ・本書の内容は万全を期して作成いたしました。が、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・万一、本機や本機で作成したスタンプを使用したこと、および故障・修理などによりデータが消えたり変化したことで生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vista は米国およびその他の国における

米国 Microsoft Corp. の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

その他記載したソフトウェア名、製品名は、開発元各社の商標または登録商標です。

もくじ

はじめに	1
もくじ	2
安全にお使いいただくために	4
使用上の注意	6

お使いになる前に 7

付属品を確認しましょう	8
各部の名称	10
前面	10
背面	10
ランプ表示	11
スタンプ作成までの準備	12
接続しましょう	13
電源を接続する	13
パソコンと接続する	14

プログラムをインストールする 15

使用するプログラムの種類	16
Windows® XP をお使いの場合	17
ソフトウェアをインストールする	17
プリンタードライバーをインストールする	20
プログラムを削除するとき	21
Windows Vista® / Windows® 7 をお使いの場合	23
ソフトウェアをインストールする	23
プリンタードライバーをインストールする	25
プログラムを削除するとき (Windows Vista® の場合)	26
プログラムを削除するとき (Windows® 7 の場合)	29
Mac OS X 10.3.9~10.6 をお使いの場合	32
プリンタードライバーをインストールする	32
P-touch Editor をインストールする	33
プリンターを追加する	35
プログラムを削除するとき	35

スタンプの作り方 37

スタンプを作るには	38
スタンプをデザインする (Windows® の場合)	39
P-touch Editor を起動する	39
レイアウト画面	39

スタンプのサイズを決める	41
文字を入力する	42
図形を描く	42
イラストや写真をレイアウトする	42
似顔絵を作る	43
簡単にレイアウトするには	44
スタンプをデザインする (Macintosh の場合)	45
P-touch Editor を起動する	45
レイアウト画面	45
スタンプのサイズを決める	48
文字を入力する	49
図形を描く	49
イラストや写真をレイアウトする	50
簡単にレイアウトするには	51
デザインができれば (Windows[®] の場合)	52
スタンプのデザインを確認する	52
スタンプをセットする	55
スタンプを製版する	56
表示ラベルを作成する	59
デザインができれば (Macintosh の場合)	60
スタンプのデザインを確認する	60
スタンプをセットする	62
スタンプを製版する	64
表示ラベルを作成する	65
スタンプに関する注意	66

付録..... 67

困ったとき	68
Q&A	68
ランプ表示	69
印字ヘッドのそうじの仕方	69
仕様	70
SC-370pc 本体	70
動作環境	70
消耗品	71
消耗品のご注文について	71
索引	73

安全にお使いいただくために

本書および本機で使用している表示や絵文字は、本機を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
その表示や意味は、次のとおりです。

 警告	● この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	● この表示を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。



特定しない禁止事項



分解してはいけません



水に濡らしてはいけません



火気を近づけてはいけません



特定しない義務行為



電源プラグを抜いてください



アースをつないでください



特定しない危険通告



感電の危険があります



火災の危険があります



やけどの危険があります

本機を安全にお使いいただくために、以下のことから守ってください。



警告

■ AC アダプター



- 付属の AC アダプターは、100V の電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 電源コードを傷つけたり、加工しないでください。また家具などの重いものを載せたり、無理に曲げないでください。火災・感電の原因となります。

■ 異物が本機に入ったとき



- 万一、異物が本機の内部に入った場合は、本機の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ やけどに注意



- 印刷後は印字ヘッドが高温になるので、直接手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

■ 分解しないでください



- 本機を分解、または改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご依頼ください。
分解・改造により故障した場合は、保証期間内でも有料修理となります。

■ 水に濡らさないでください



- コーヒーやジュースなどの飲み物や、花瓶の水などを本機にかけないでください。火災・感電の原因となります。
万一こぼしたときは、すぐに本機の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。

■ 異常状態で使用しないでください



- 煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。異常があるときは、すぐに本機の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。

■ インクについて



- スタンプインクを目や口に入れたり、皮膚に付けないでください。

■ 袋をかぶらないでください



- 本機が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管するか、または廃棄してください。袋をかぶると、窒息のおそれがあります。

注意

■ AC アダプター



● AC アダプターを火気や熱機器に近づけないでください。アダプターの被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



● AC アダプターを抜くときは、必ずアダプターを持って引いてください。コードを引っ張ると、コードが露出、断線して火災・感電の原因となることがあります。

● 濡れた手で AC アダプターに触らないでください。感電のおそれがあります。

● 本機には、付属の AC アダプター以外は使用しないでください。本機が故障する原因となります。

● そうじなどのお手入れをするときは、本機の AC アダプターをコンセントから抜いてください。感電のおそれがあります。

■ 上にものを置かないでください



● 本機の上に重いものを置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してケガをするおそれがあります。

使用上の注意

- 本機は精密機器です。落したり、強い衝撃を与えないでください。
- 本機前面のオープンカバーを持って持ち上げないでください。オープンカバーが外れ、本機が落下して破損するおそれがあります。
- テレビやラジオなどの近くに置くと、誤動作する可能性があります。電磁妨害のもとになる機器の近くには設置しないでください。
- 本機に直射日光をあてないでください。
- ほこりの多い場所や、高温、多湿、凍結する場所では使用しないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 本機には、必ず付属の専用 AC アダプターを使用してください。
- 長期間使用しない場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- 本機をそうじするときに、アルコールなどの有機性溶剤を使用しないでください。塗装がはがれたり、キズの原因となります。本機の汚れは、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- 本機の上に、ゴムやビニールを長期間置かないでください。しみになることがあります。
- 本機の上に、重いものや水の入ったものを置かないでください。万一、本体や内部に水がかかったり、内部に異物が入った場合は、当社サービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、故障やケガの原因となります。
- 本機には、ブラザー純正の消耗品をご使用ください。それ以外のものは使用できません。
- スタンプおよび印面確認シート、印面表示ラベルを使用するときは、本書に記載されている注意事項をよくお読みください。
- 本機で作成した印面に法的効力はありません。

1 お使いになる前に

ここでは、お使いになる前に確認していただきたいことを説明します。

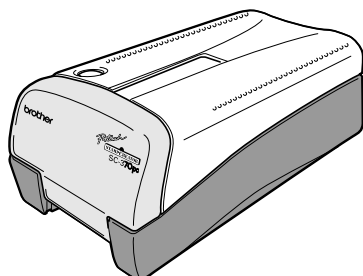
付属品を確認しましょう	8
各部の名称	10
スタンプ作成までの準備	12
接続しましょう	13

付属品を確認しましょう

箱をあけたら、まず以下の付属品が揃っているか確認してください。不足しているときや破損しているときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

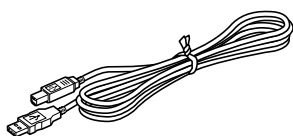
■ SC-370pc

スタンプクリエーター本体です。



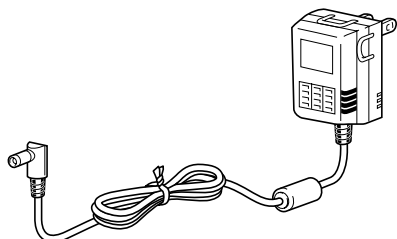
■ USB ケーブル

本機とパソコンを接続するケーブルです。



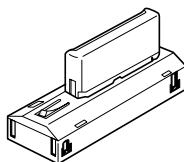
■ AC アダプター (AD-300)

家庭用電源コンセント (AC100V) に接続します。



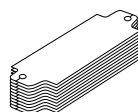
■ 印面確認カセット

印面確認シートをセットします。



■ 印面確認シート

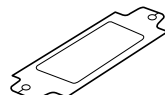
デザインしたスタンプの印面を確認するときに使用します。



- 購入時は、印面確認カセットにセットされています。

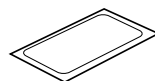
■ 印面表示ラベル

完成したスタンプの印面を印刷して、グリップなどに貼るためのラベルです。



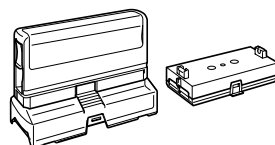
■ プロテクトフィルム

印面表示ラベルの上に貼って、ラベルを保護します。



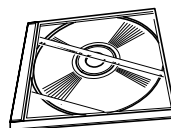
■ スタンプ [サイズ 40]

スタンプが製版される印面パッドと、スタンプの持ち手になるグリップです。



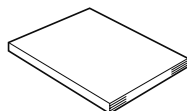
■ プログラムディスク

パソコンにインストールするプログラムが収録されている CD-ROM です。



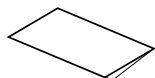
■ セットアップガイド

本書です。大切に保管してください。



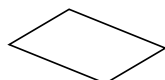
■ 消耗品カタログ

スタンプの種類を紹介したカタログです。スタンプは5つのサイズがあります。



■ 保証書

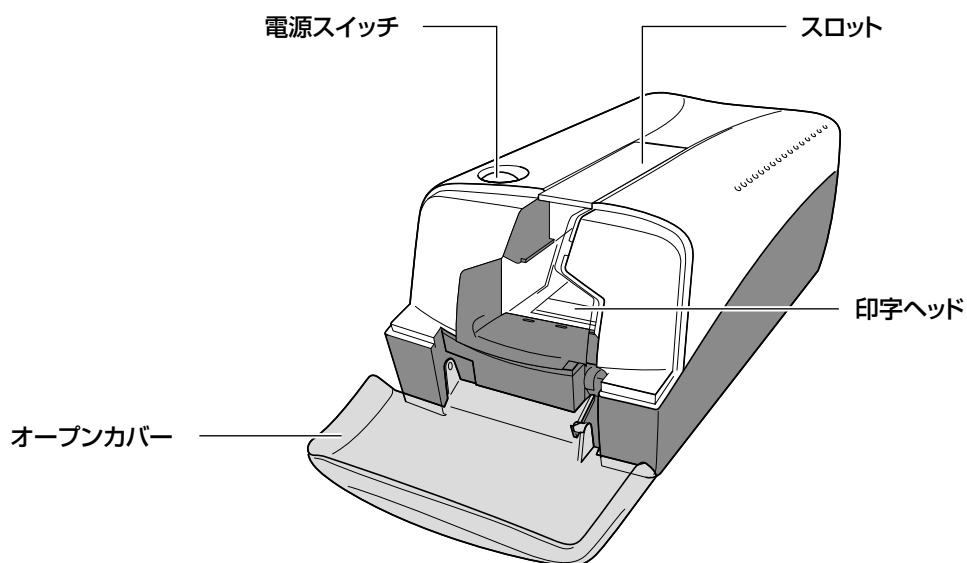
本機を修理するときなどに必要です。大切に保管してください。



各部の名称

本体各部の名称を説明します。

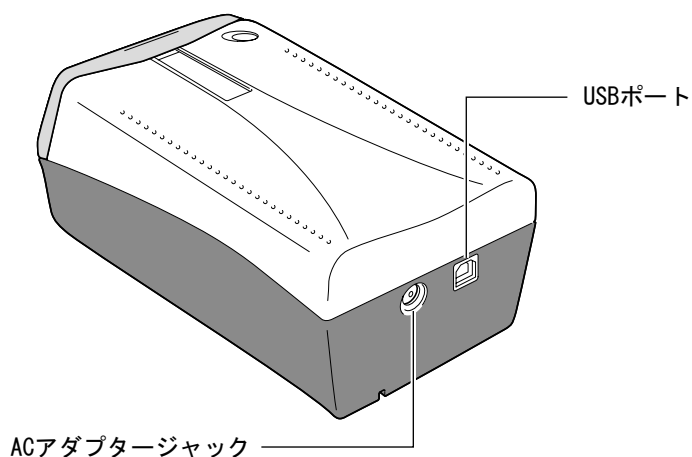
前面



お願い

- オープンカバーを開けたままにしておくと、印字ヘッドにほこりがたまります。オープンカバーは、いつも閉めておいてください。
- 印字ヘッドを手で触らないでください。

背面



ランプ表示

本機の状態は、電源スイッチのランプで確認できます。

ランプ		状態	対処
緑	点灯	受信待機状態	—
	点滅	パソコンからデータを受信中	—
オレンジ	点滅	印刷／製版中	オープンカバーを開けないでください。
	点灯	印刷／製版終了	オープンカバーを開けて、スタンプ／印面確認カセットを抜いてください。
赤	点滅	通信エラー 約5秒後に受信待機状態（緑点灯）	スタンプ／印面確認カセットを抜きます。緑点灯になったら印刷をやり直してください。
	点灯	エラー	電源を入れ直してください。赤点灯が解除されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

スタンプ作成までの準備

本機でスタンプを作るには、以下の準備が必要です。

プログラムをインストールする

お使いのパソコンで本機を使用するためのドライバーと、スタンプをデザインするためのソフトウェアをインストールします。
「プログラムをインストールする」(→P.15)で説明します。



接続する

本機を電源とパソコンに接続します。
「接続しましょう」(→P.13)で説明します。



スタンプ作成開始

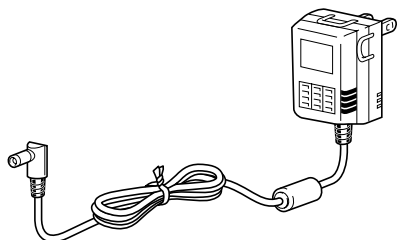
準備ができれば、スタンプ作りを始めます。
「スタンプの作り方」(→P.37)で説明します。

接続しましょう

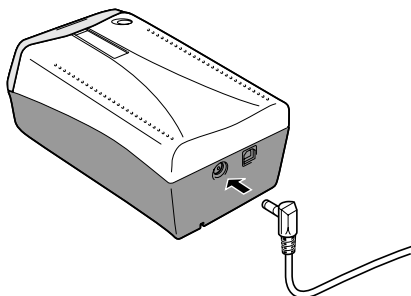
本機に電源とパソコンを接続します。

電源を接続する

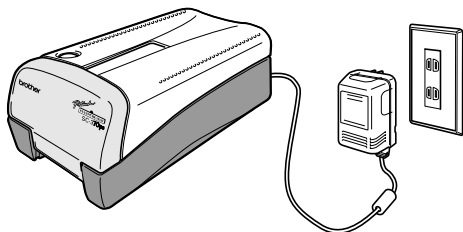
- 1** 付属の AC アダプターを用意します。



- 2** 本機背面の AC アダプタージャックに、AC アダプターのコネクタを差し込みます。

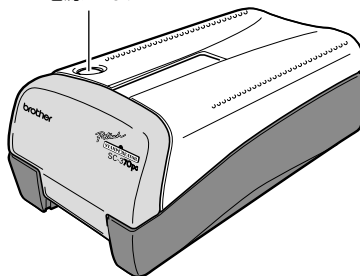


- 3** AC アダプターのプラグを家庭用電源コンセント（AC100V）に差し込みます。



- 4** 電源スイッチを押します。

電源スイッチ



→ 電源スイッチが緑色に点灯します。

お願い

- 使い終わったら、AC アダプターを本体およびコンセントから抜いて保管してください。
- AC アダプターを抜くときは、コード部分を強く引っ張らないでください。断線することがあります。
- 付属の AC アダプター（AD-300）以外は使用しないでください。故障の原因になります。

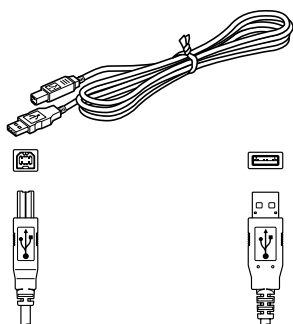
パソコンと接続する

本機とパソコンを、付属の USB ケーブルで接続します。本機は USB 1.1 に対応しています。

お願い

- 本機とパソコンの接続は、Windows の場合はプログラムのインストール中、Macintosh の場合はインストール後に行います。インストールが終わるまでは、本機とパソコンを接続しないでください。

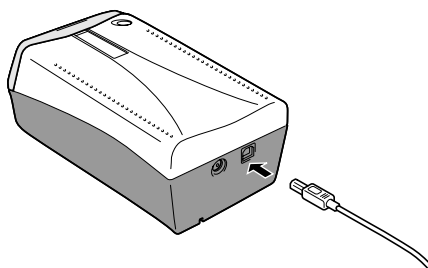
1 付属の USB ケーブルを用意します。



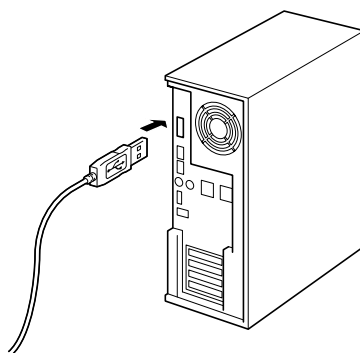
本機のUSBポートに
差し込みます

パソコンのUSBポート
に差し込みます

2 本機背面の USB ポートに USB ケーブルを差し込みます。



3 パソコンの USB ポートに USB ケーブルを差し込みます。



お知らせ

- 本機を使用するには、パソコンにプログラムをインストールする必要があります。「プログラムをインストールする」(→ P.15)に進みます。

2 プログラムをインストールする

ここでは、本機を使用するのに必要なプログラムをインストールする手順を説明します。

使用するプログラムの種類	16
Windows [®] XP をお使いの場合	17
Windows Vista [®] /Windows [®] 7 をお使いの場合	23
Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6 をお使いの場合	32

使用するプログラムの種類

本機をパソコンと接続して使用するためには、以下のプログラムをパソコンにインストールする必要があります。

お使いのパソコンの OS によって、それぞれ以下のページを参照してください。

プログラム OS	P-touch Editor	プリンタードライバー
	スタンプをデザインするソフトウェアです。	本機をプリンターとして使用するためにプログラムです。
Windows® XP (→P.17)	○ (Ver.4.2)	○
Windows Vista® / Windows® 7 (→P.23)	○ (Ver.4.2)	○
Mac OS X 10.3.9~10.6 (→P.32)	○ (Ver.5.0)	○

Windows® XP をお使いの場合

Windows® XP を搭載しているパソコンにプログラムをインストールする手順を説明します。

ソフトウェアをインストールする

本機をプリンターとして使用するために必要なプリンタードライバーと、スタンプをデザインする「P-touch Editor」をインストールします。

お願い

- インストールをするときは、「コンピューターの管理者」権限を持つユーザ名でログインする必要があります。
- インストールの途中で本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、パソコンから USB ケーブルを抜いておいてください。

お知らせ

- プリンタードライバーだけをインストールする場合は、「プリンタードライバーをインストールする」(→ P.20) を参照してください。

1 パソコンを起動し、付属のプログラムディスクをセットします。

→ [Setup] 画面が表示されます。



それぞれ以下の項目がインストールされます。

標準インストール

P-touch Editor4.2、日本語フォント、プリンタードライバーが順番にインストールされます。

個別インストール

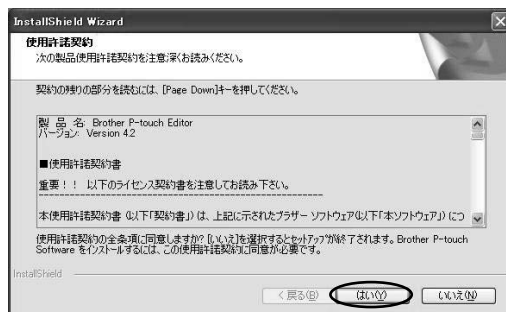
P-touch Editor4.2、日本語フォント、プリンタードライバーからインストールするものを選択してインストールします。

2 [標準インストール] のボタンをクリックします。



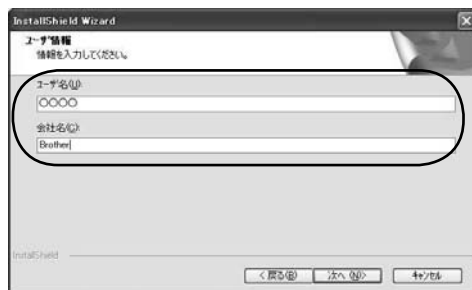
→ インストールの準備が始まり、[使用許諾契約] 画面が表示されます。

3 内容を確認し、[はい] ボタンをクリックします。



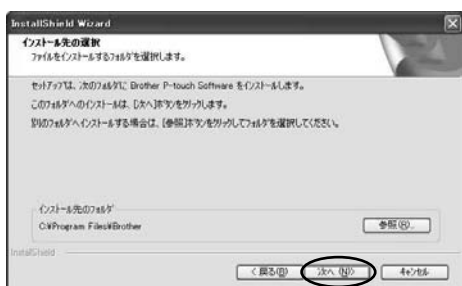
→ [ユーザ情報] 画面が表示されます。

4 「ユーザ名」と「会社名」を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。



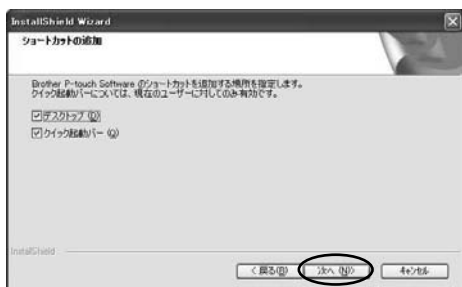
→ [インストール先の選択] 画面が表示されます。

- 5** インストール先を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ [ショートカットの追加] 画面が表示されます。

- 6** ショートカットを追加する場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックします。



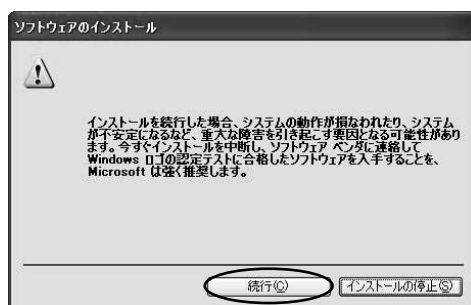
- ショートカットを作成すると、P-touch Editor が容易に起動できます。

→ [ファイル コピーの開始] 画面が表示されます。

- 7** 内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



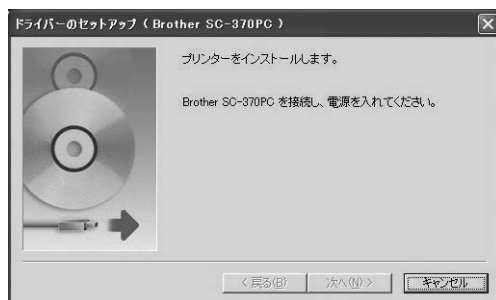
- 8** [続行] ボタンをクリックします。



- 本プログラムを Windows® XP で使用することは、問題ありません。

→ [ドライバーのセットアップ] 画面が表示されます。

- 9** 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

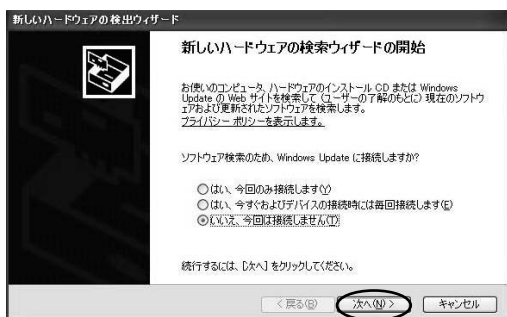


- 接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.14) を参照してください。

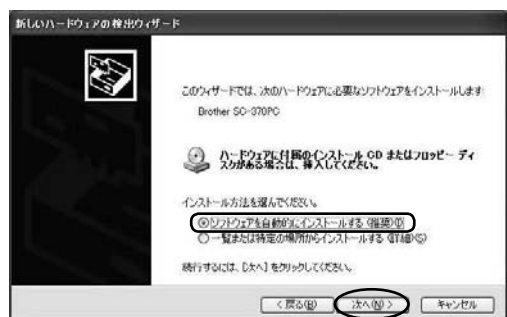
→ パソコンに本機が接続されていることが認識されると、[新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されます。

- [新しいハードウェアの検出ウィザード] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。

- 10 「いいえ、今回は接続しません」を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。

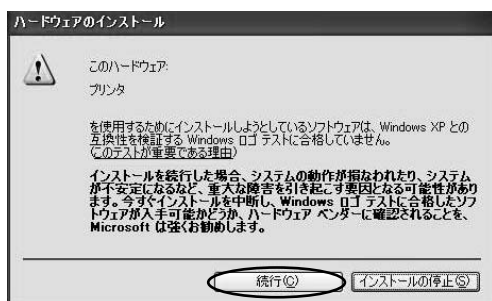


- 11 「ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨)」を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



→ 必要なプログラムが検索されます。

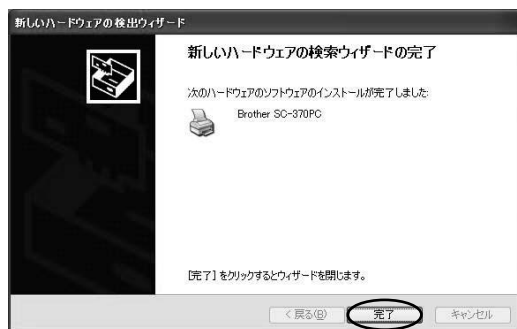
- 12 [続行] ボタンをクリックします。



- 本プログラムを Windows® XP で使用することは、問題ありません。

→ プリンタードライバーのインストールが始まります。

- 13 [完了] ボタンをクリックします。



- 14 [完了] ボタンをクリックします。



- P-touch Editor、日本語フォント、プリンタードライバーのインストールが完了しました。

- 15 [終了] ボタンをクリックします。



プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーだけをインストールするとき、以下の手順で操作します。

- 1 「ソフトウェアをインストールする」の
2 (→ P.17) の画面で [個別インストール] のボタンをクリックします。



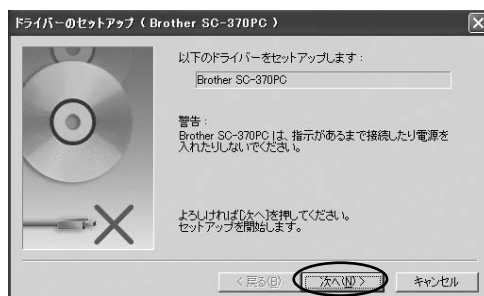
→ [個別インストール] 画面が表示されます。

- 2 [プリンタードライバー] のボタンをクリックします。



→ [ドライバーのセットアップ] 画面が表示されます。

- 3 本機がパソコンと接続されていないことを確認して [次へ] ボタンをクリックします。



このあとの操作は、「ソフトウェアをインストールする」の⑧～ (→ P.18) と同じです。

プログラムを削除するとき

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でプログラムを削除します。

■ ソフトウェアの削除

P-touch Editor を削除します。

- 1 [マイコンピュータ] の [プログラムの追加と削除] を選択します。



→ [プログラムの追加と削除] ウィンドウが表示されます。

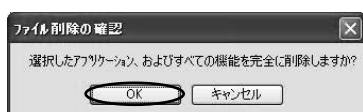
- 2 「Brother P-touch Editor 4.2」を選択します。



- 3 [削除] ボタンをクリックします。

→ [ファイル削除の確認] 画面が表示されます。

- 4 [OK] ボタンをクリックします。



→ ソフトウェアが削除されます。

■ プリンタードライバーの削除

本機用のプリンタードライバーを削除します。

- 1 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。

- 2 [スタート] メニュー [コントロールパネル] を選択します。

→ [コントロールパネル] ウィンドウが表示されます。

- 3 [プリンタとその他のハードウェア] を選択します。



→ [プリンタとその他のハードウェア] ウィンドウが表示されます。

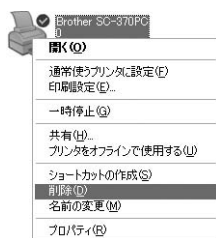
- 4 [プリンタと FAX] を選択します。



→ [プリンタと FAX] ウィンドウが表示されます。

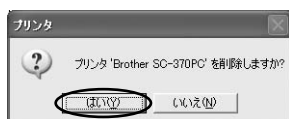


- 5 [Brother SC-370PC]アイコンを右クリックし、[削除]を選択します。



→ 確認の画面が表示されます。

- 6 [はい] ボタンをクリックします。



→ プリンタードライバーが削除されます。

Windows Vista® / Windows® 7 をお使いの場合

Windows Vista® / Windows® 7 のいずれかを搭載しているパソコンにプログラムをインストールする手順を説明します。
説明中の画面イメージは Windows® 7 を使用しています。

ソフトウェアをインストールする

本機をプリンターとして使用するために必要なプリンタードライバーと、スタンプをデザインする「P-touch Editor」をインストールします。

お願い

- インストールをするときは、「Administrator」権限を持つユーザ名でログインする必要があります。
- インストールの途中で本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。もし、すでに本機が接続されている場合は、パソコンから USB ケーブルを抜いておいてください。

お知らせ

- プリンタードライバーだけをインストールする場合は、「プリンタードライバーをインストールする」(→ P.25) を参照してください。

1 パソコンを起動し、付属のプログラムディスクをセットします。

- [自動再生] 画面が表示されましたら、[Setup.exe の実行] をクリックします。



→ [Setup] 画面が表示されます。



それぞれ以下の項目がインストールされます。

標準インストール

P-touch Editor4.2、日本語フォント、プリンタードライバーが順番にインストールされます。

個別インストール

P-touch Editor4.2、日本語フォント、プリンタードライバーからインストールするものを選択してインストールします。

2 [標準インストール] のボタンをクリックします。



→ インストールの準備が始まり、[使用許諾契約] 画面が表示されます。

- 3** 内容を確認し、[はい] ボタンをクリックします。



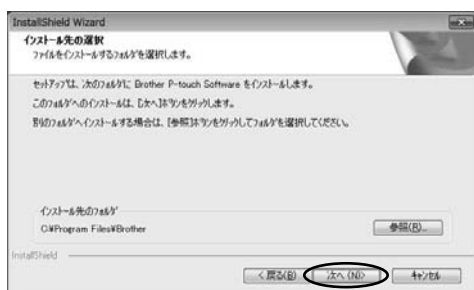
→ [ユーザ情報] 画面が表示されます

- 4** 「ユーザ名」と「会社名」を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ [インストール先の選択] 画面が表示されます。

- 5** インストール先を選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ [ショートカットの追加] 画面が表示されます。

- 6** ショートカットを追加する場所を指定し、[次へ] ボタンをクリックします。



- ショートカットを作成すると、P-touch Editor が容易に起動できます。

→ [ファイル コピーの開始] 画面が表示されます。

- 7** 内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。



→ [Windows セキュリティ] 画面が表示されます。

- 8** [インストール] ボタンをクリックします。



→ [ドライバーのセットアップ] 画面が表示されます。

9 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。



- 接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.14) を参照してください。

→ パソコンに本機が接続されていることが認識されると、プリンタードライバーのセットアップが行われ、[InstallShield Wizard の完了] 画面が表示されます。

- [InstallShield Wizard の完了] 画面が表示されるまで、少し時間がかかります。

10 [完了] ボタンをクリックします。



11 [終了] ボタンをクリックします。



→ これで P-touch Editor と日本語フォント、プリンタードライバーがインストールできました。

プリンタードライバーをインストールする

プリンタードライバーだけをインストールするときは、以下の手順で操作します。

1 「ソフトウェアをインストールする」の ② (→ P.23) の画面で [個別インストール] のボタンをクリックします。



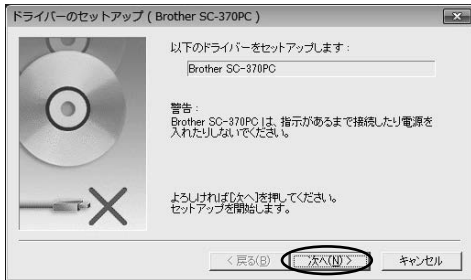
→ [個別インストール] 画面が表示されます

2 [プリンタードライバー] のボタンをクリックします。



→ [ドライバーのセットアップ] 画面が表示されます。

- 3** 本機がパソコンと接続されていないことを確認して[次へ]ボタンをクリックします。



このあとの操作は、「ソフトウェアをインストールする」の③～(→ P.24)と同じです。

プログラムを削除するとき (Windows Vista® の場合)

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でプログラムを削除します。

■ ソフトウェアの削除

P-touch Editor を削除します。

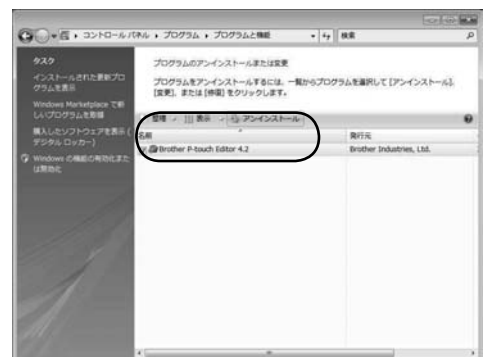
- 1**  [コントロールパネル] を選択します。

- 2** [プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。



→ [プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。

- 3** [Brother P-touch Editor 4.2] を選択し、[アンインストール] をクリックします。

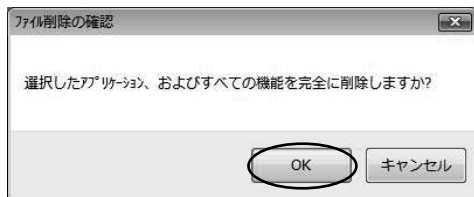


→ [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

- 4** [続行] ボタンをクリックします。

→ [ファイル削除の確認] 画面が表示されます。

5 [OK] ボタンをクリックします。



→ ソフトウェアが削除されます。

■ プリンタードライバの削除

本機用のプリンタードライバを削除します。

1 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。

2 [コントロールパネル] を選択します。

3 [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。



→ [プリンタ] 画面が表示されます。

4 [Brother SC-370PC] アイコンを右クリックし、[削除] を選択します。



→ 確認の画面が表示されます。

5 [はい] ボタンをクリックします。



→ [ショートカットの追加] 画面が表示されます。

6 [プリンタ] 画面で右クリックし、[管理者として実行] - [サーバーのプロパティ] を選択します。



→ [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されます。

7 [続行] ボタンをクリックします。

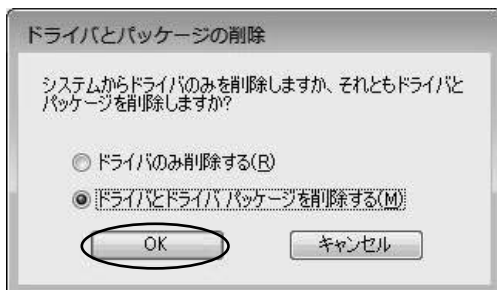
→ [プリントサーバーのプロパティ] 画面が表示されます。

- 8 [ドライバ] タブを開き、[Brother SC-370PC] を選択し、[削除] ボタンをクリックします。



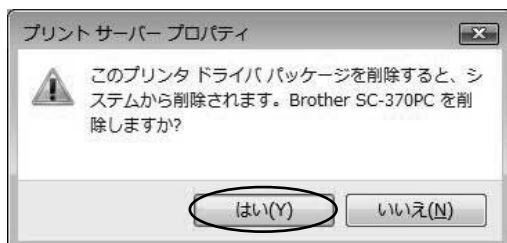
→ 確認の画面が表示されます。

- 9 [ドライバとドライバパッケージを削除する] を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



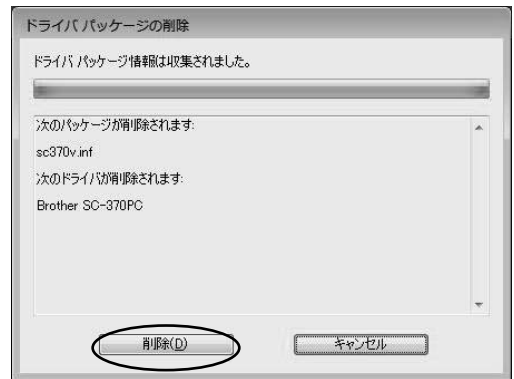
→ 確認の画面が表示されます。

- 10 [はい] ボタンをクリックします。



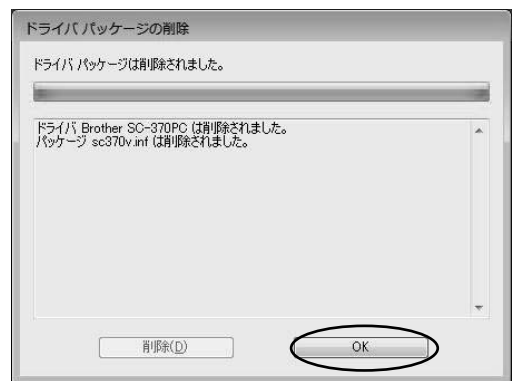
→ [ドライバパッケージの削除] 画面が表示されます。

- 11 [削除] ボタンをクリックします。



→ ドライバパッケージが削除されます。

- 12 [OK] ボタンをクリックします。



→ [プリントサーバーのプロパティ] 画面が表示されます。

- 13 [閉じる] ボタンをクリックします。



プログラムを削除するとき (Windows® 7 の場合)

本機を使用しなくなったときなどは、以下の手順でプログラムを削除します。

■ ソフトウェアの削除

P-touch Editor を削除します。

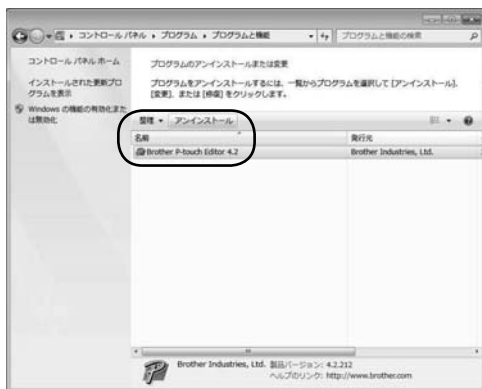
1  [コントロールパネル] を選択します。

2 [プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。



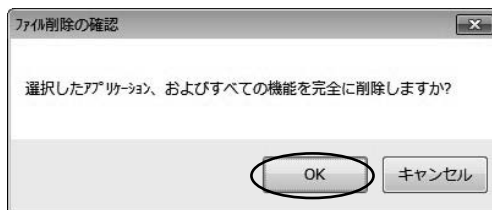
→ [プログラムのアンインストールまたは変更] 画面が表示されます。

3 [Brother P-touch Editor 4.2] を選択し、[アンインストール] をクリックします。



→ [ファイル削除の確認] 画面が表示されます

4 [OK] ボタンをクリックします。



→ ソフトウェアが削除されます。

■ プリンタードライバーの削除

本機用のプリンタードライバーを削除します。

1 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。

2  [コントロールパネル] を選択します。

3 [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。



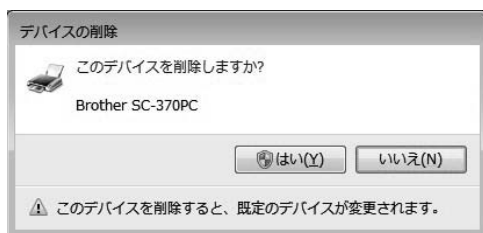
→ [デバイスとプリンター] 画面が表示されます。

- 4 [Brother SC-370PC] アイコンを右クリックし、[デバイスの削除]を選択します。



→ 確認の画面が表示されます。

- 5 [はい] ボタンをクリックします。

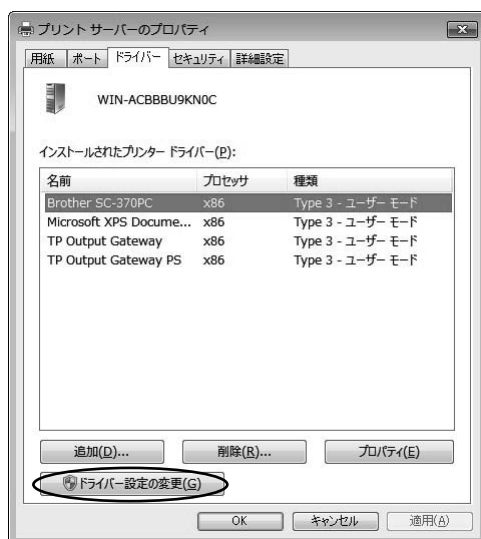


- 6 [デバイスとプリンター] 画面で [Fax] か [Microsoft XPS Document Writer] を選択し、[プリントサーバープロパティ] を選択します。

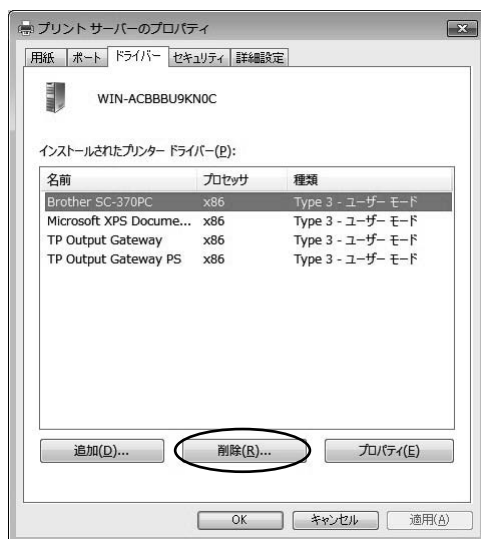


→ [プリントサーバーのプロパティ] 画面が表示されます。

- 7 [ドライバー] タブを開き、[Brother SC-370PC] を選択し、[ドライバー設定の変更] ボタンをクリックします。

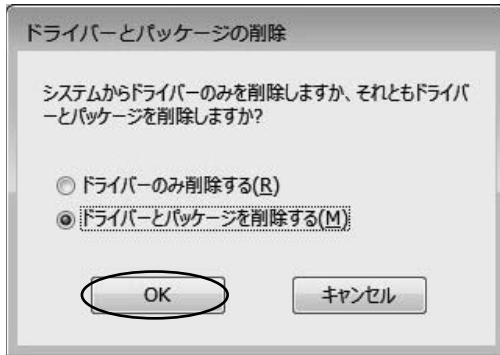


- 8 [Brother SC-370PC] を選択し、[削除] ボタンをクリックします。



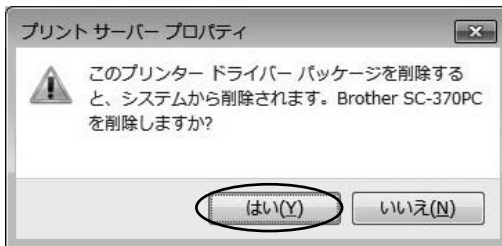
→ 確認の画面が表示されます。

- 9 [ドライバーとパッケージを削除する]を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



→ 確認の画面が表示されます。

- 10 [はい] ボタンをクリックします。



→ [ドライバーパッケージの削除] 画面が表示されます。

- 11 [削除] ボタンをクリックします。



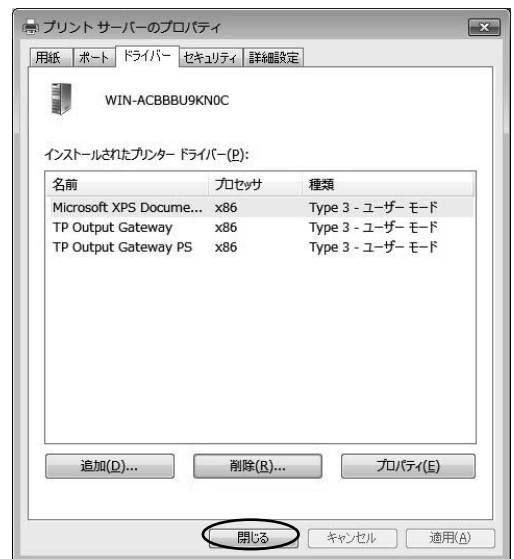
→ ドライバーパッケージが削除されます。

- 12 [OK] ボタンをクリックします。



→ [プリントサーバーのプロパティ] 画面が表示されます。

- 13 [閉じる] ボタンをクリックします。



Mac OS X 10.3.9~10.6 をお使いの場合

Mac OS X 10.3.9~10.6 を搭載している Macintosh にプログラムをインストールする手順を説明します。説明中の画面イメージは Mac OS X 10.6 を使用しています。

プリンタードライバーをインストールする

本機をプリンターとして使用するために必要なプリンタードライバーをインストールします。

お願い

- プログラムをインストールした後、プリンターを追加する時に、本機と Macintosh を USB ケーブルで接続します。もし、すでに本機が Macintosh と USB ケーブルで接続されている場合は、Macintosh から USB ケーブルを抜いておいてください。

1 Macintosh を起動し、付属のプログラムディスクをセットします。

→ [SC_370PC] の CD-ROM アイコンが表示されます。

2 [SC_370PC] の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。



→ [SC_370PC] ウィンドウが表示されます。

3 [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします

→ [Mac OS X] ウィンドウが表示されます。

4 [Mac OS X] ウィンドウで [Brother SC-370PC Driver] を選択し、[Brother SC-370PC Driver.pkg] アイコンをダブルクリックします。



→ インストーラが起動します。

5 [続ける] ボタンをクリックします。



→ [大切な情報] 画面が表示されます。

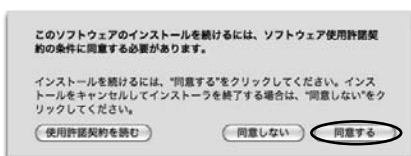
6 [続ける] ボタンをクリックします。



→ [使用許諾契約] 画面が表示されます。

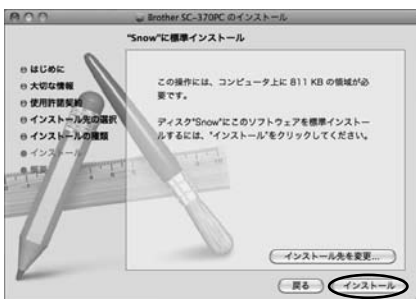
7 内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックし、使用許諾契約の条件を確認し [同意する] ボタンをクリックします。



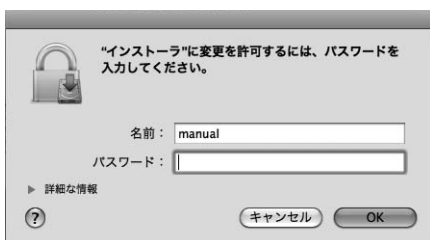


→ [インストールの種類] 画面が表示されます。

8 インストール先を確認し、[インストール] ボタンをクリックします。



- パスワードを入力する画面が表示されたらパスワードを入力してください。



→ インストールが始まります。

9 [閉じる] ボタンをクリックします。



→ プリンタードライバーのインストールが終了しました。続いて P-touch Editor のインストールを行います。

P-touch Editor をインストールする

スタンプをデザインする「P-touch Editor」をインストールします。

お願い

- インストール終了時に Macintosh の再起動が必要です。他に起動中のプログラムは終了させておいてください。

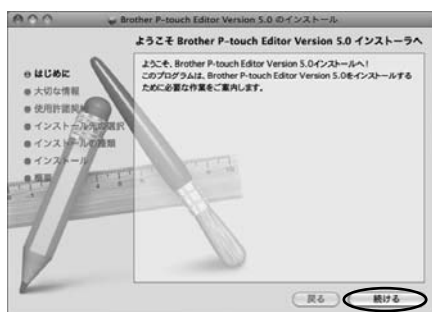
1 [Mac OS X] ウィンドウで [P-touch Editor 5.0 Installer.mpkg] アイコンをダブルクリックします。



P-touch Editor 5.0
Installer.mpkg

→ インストーラが起動します。

2 [続ける] ボタンをクリックします。



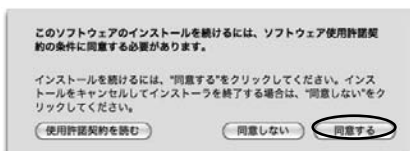
→ [大切な情報] 画面が表示されます。

3 [続ける] ボタンをクリックします。



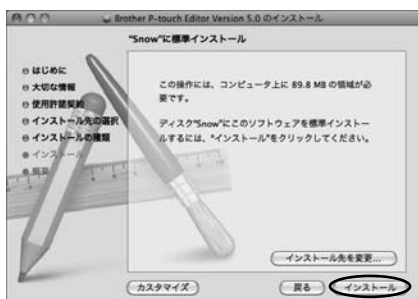
→ [使用許諾契約] 画面が表示されます。

4 内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックし、使用許諾契約の条件を確認し[同意する] ボタンをクリックします。

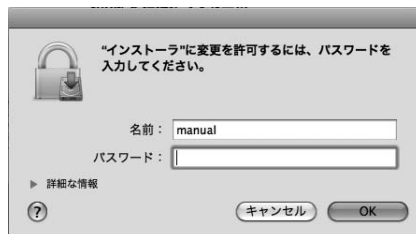


→ [インストールの種類] 画面が表示されます。

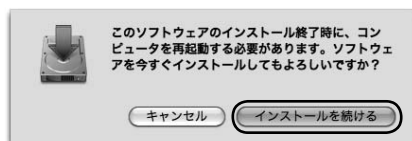
5 インストール先を確認し、[インストール] ボタンをクリックします



●パスワードを入力する画面が表示されたらパスワードを入力してください



6 再起動の確認メッセージで、[インストールを続ける] ボタンをクリックします。



→ インストールが始まります。

7 [再起動] ボタンをクリックします



→ Macintosh が再起動されます。これで P-touch Editor がインストールできました。続いてプリンターを追加します。

プリンターを追加する

本機をプリンターとして追加します。

- 1 Macintosh が再起動したら本機と Macintosh を USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

●接続の手順は、「パソコンと接続する」(→ P.14) を参照してください。

2 ■ Mac OS X 10.3.9 – 10.4.x の場合

Mac OS X がインストールされているドライブをダブルクリックし、[アプリケーション]–[ユーティリティ]を選択して、[プリンタ設定ユーティリティ]をダブルクリックします。

■ Mac OS X 10.5.x – 10.6 の場合

アップルメニューから[システム環境設定]–[プリントとファクス]をクリックします。

3 ■ Mac OS X 10.3.9 – 10.4.x の場合

[追加] ボタンをクリックし、SC-370PC を選択して [追加] ボタンをクリックします。

→ [プリンタリスト] に SC-370PC が追加されます。

■ Mac OS X 10.5.x-10.6 の場合

[+] ボタンをクリックし、[Brother SC-370PC] を選択して [追加] ボタンをクリックします。



プログラムを削除するとき

本機を使用しなくなったときなどにプログラムを削除する場合は、以下のファイルを削除します。

■ ソフトウェアの削除

P-touch Editor を削除します。

- 1 Mac OS X がインストールされているドライブをダブルクリックします。

- 2 [アプリケーション]–[P-touch Editor 5.0]–[Uninstall P-touch] を選択します。

- 3 [UninstallPtEditor.command] をダブルクリックします。



→ [ターミナル] 画面が表示され、P-touch Editor の削除が行われます。[プロセスが完了しました]と表示されたら終了です。

- 4 [アプリケーション] フォルダー内の [P-touch Editor 5.0] フォルダを削除します。

- [P-touch Editor 5.0] フォルダを削除する前に、[P-touch Editor 5.0] フォルダ内に必要なファイルが無いかを確認してください。

→ P-touch Editor が削除されました。

■ プリンターの削除

本機用のプリンターを削除します。

- 1 本機が接続されている USB ポートの USB ケーブルを抜きます。

- 2 ■ Mac OS X 10.3.9 – 10.4.x の場合
[アプリケーション] – [ユーティリティ]
を選択し、[プリンタ設定ユーティリ
ティ] をダブルクリックします。

■ Mac OS X 10.5.x – 10.6 の場合

アップルメニューから [システム環境設
定] – [プリントとファクス] をクリック
します。

- 3 ■ Mac OS X 10.3.9 – 10.4.x の場合
[Brother SC-370PC] を選択し、[削除]
ボタンをクリックします。

■ Mac OS X 10.5.x – 10.6 の場合

[Brother SC-370PC] を選択し、[–] ボ
タンをクリックします。



- 確認メッセージが表示されますので [プリン
タを削除] ボタンをクリックします
- プリンターが削除されました。

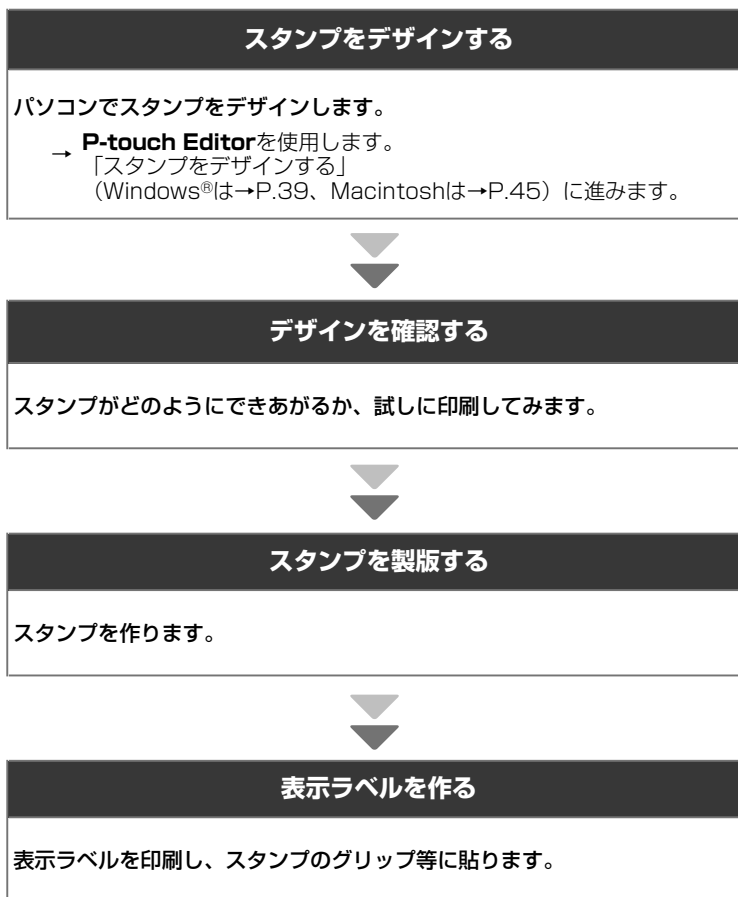
3 スタンプの作り方

ここでは、スタンプをデザインしてスタンプを作るまでの手順を説明します。

スタンプを作るには.....	38
スタンプをデザインする（Windows [®] の場合）.....	39
スタンプをデザインする（Macintosh の場合）.....	45
デザインができたら（Windows [®] の場合）.....	52
デザインができたら（Macintosh の場合）.....	60

スタンプを作るには

パソコンの準備ができたなら、スタンプ作りを始めます。以下の流れでスタンプを作ります。



スタンプをデザインする (Windows® の場合)

P-touch Editor で、いろいろなデザインのスタンプを作成することができます。

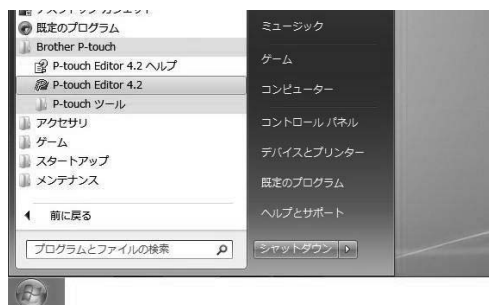
お知らせ

- ここでは、P-touch Editor の概要を説明します。詳しい使い方は、P-touch Editor ヘルプを参照してください。
- ここでの説明は、主に Windows® 7 の画面と操作の仕方を例に説明します。

P-touch Editor を起動する



ー [すべてのプログラム] – [Brother P-touch] – [P-touch Editor 4.2] を選択します。



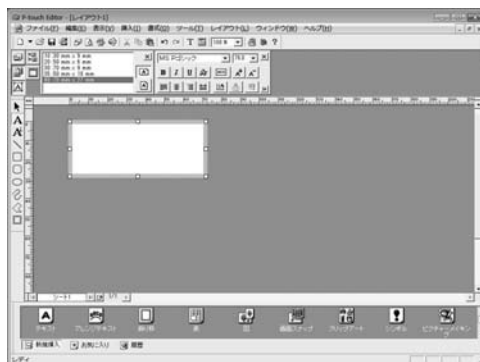
「ソフトウェアをインストールする」の⑥ (→ P.24) の画面でショートカットを設定した場合はショートカットのアイコンをダブルクリックして起動できます。

レイアウト画面

P-touch Editor を起動すると [レイアウト選択] 画面が表示されますので、[新規レイアウト] を選択し [OK] ボタンをクリックします。



→ [レイアウト] 画面が表示されます。



■ プロパティドック

ボタンをクリックすると、フォントやレイアウトなどを設定するプロパティが表示されます。もう一度ボタンをクリックすると、プロパティは閉じます。

☐ 印刷プロパティ

印刷に関する設定、印刷の実行を行います。



☐ ページプロパティ

スタンプのサイズと向きを設定します。



☐ テキストプロパティ

フォント・サイズ・文字飾り・文字ぞろえなどを設定します。



拡張ボタン をクリックすると



☐ レイアウトプロパティ

文字列や図形の配列を設定します。スタンプのサイズと向きを設定します。



■ 描画ツールバー

文字や図形描きます。



■ オブジェクトドック

イラストや似顔絵を呼び出すアイコンが並んでいます。

☐ テキスト

空いている領域いっぱいテキストボックスに設定してテキストを入力します。



テキスト

☐ アレンジテキスト

文字列変形します。



アレンジ
テキスト

☐ 飾り枠

いろいろな飾り枠を呼び出します。



飾り枠

☐ 表

表を挿入します。



表

☐ 図

保存されているイラストや写真などを呼び出します。



図

- ☐ 画面スナップ
パソコンの画面の一部をイメージとして取り込みます。



- ☐ クリップアート
いろいろなイラストを呼び出します。



- ☐ シンボル
いろいろなシンボルを呼び出します。



- ☐ ピクチャーメイキング
絵を組み合わせるイラストを作ります。



- ☐ モンタージュ
髪型や目などを選んで似顔絵を作ります。



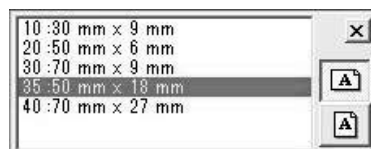
スタンプのサイズを決める

まず最初に、作成するスタンプのサイズを決めます。

- 1** プロパティドックの  をクリックします。

→ [ページプロパティ] が表示されます。

- 2** サイズを選択します。



設定できるサイズは、次の5種類です。

スタンプ	印面サイズ
10	30 × 9mm
20	50 × 6mm
30	70 × 9mm
35	50 × 18mm
40	70 × 27mm

→ 選択したサイズによって、レイアウト領域が変わります。

- 3** レイアウト領域の点線内に文字や図形をレイアウトします。

文字を入力する

文字列を入力します。

- 1 描画ツールバーの  をクリックします。

→ カーソルと「フォントプロパティ」が表示されます。

- 2 レイアウト領域内でクリックし、文字列を入力します。



- 3 入力した文字列を範囲指定し、「フォントプロパティ」でフォントやサイズなどを指定します。

図形を描く

四角や円などの図形を描きます。



- 1 描画ツールバーで描く図形を選択します。

→ +のカーソルが表示されます。

- 2 始点・終点を指定します。

→ 図形が描かれます。

イラストや写真をレイアウトする

P-touch Editor に用意されているイラストや、自分で作った写真などをレイアウトすることができます。

- 1 オブジェクトドックのいずれかのアイコンをクリックします。



→ イラストを選択する画面が表示されます。

- 2 イラストを選択します。

- ☐ クリップアート
「カテゴリ」を選択し、一覧でイラストを選びます。



- ☐ ピクチャーメイキング
「カテゴリ」を選択し、髪・顔などを組み合わせます。



□ 図

保存してある絵や写真のファイル名を指定します。BMP / DIB / JPG / TIF (非圧縮形式のみ) / ICO / WMF の形式のファイルが指定できます。



3 [OK] ボタンをクリックします。

→ [レイアウト] 画面に戻り、イラストがレイアウトされます。

似顔絵を作る

髪型や目などを選んで組み合わせて、似顔絵を作ることができます。この機能を「モンタージュ」といいます。

1 オブジェクトドックの [モンタージュ] アイコンをクリックします。



→ [クリップアートギャラリー] 画面が表示されます。

2 「顔の特徴」で細め、太めなどの全体のイメージを選びます。



→ 「サンプル」に似顔絵が表示されます。

3 「パーツ」で、髪型や目などの変更する部分を選択します。

4 「パーツの値」でパーツの形を選択します。

5 [OK] ボタンをクリックします。

→ [レイアウト] 画面に戻り、似顔絵がレイアウトされます。

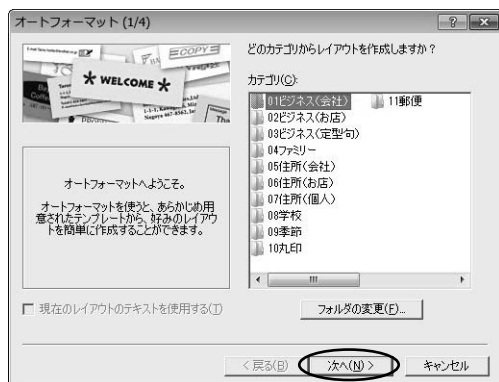
簡単にレイアウトするには

あらかじめ用意されたテンプレートを利用すると、簡単にスタンプのレイアウトができます。この機能を「オートフォーマット」といいます。

1 ツールバーの をクリックします。

→ [オートフォーマット (1/4)] 画面が表示されます。

2 ビジネス、ファミリーなどの目的によって「カテゴリ」を選択します。



3 [次へ] ボタンをクリックします。

→ [オートフォーマット (2/4)] 画面が表示されます。

4 「テンプレート」でデザインを選択します。



5 [次へ] ボタンをクリックします。

→ [オートフォーマット (3/4)] 画面が表示されます。

6 文字列を変更する場合は、文字を入力します。

[次のテキスト] [前のテキスト] ボタンで入力する文字列が切り替わります。



● 文字列はあとで変更することもできます。

7 [次へ] ボタンをクリックします。

→ [オートフォーマット (4/4)] 画面が表示されます。

8 内容を確認し、[完了] ボタンをクリックします。



→ [レイアウト] 画面に戻り、指定したテンプレートの通りに文字列やイラストがレイアウトされます。

9 文字列やイラストの位置、大きさなどを調節します。

スタンプをデザインする (Macintosh の場合)

P-touch Editor で、いろいろなデザインのスタンプを作成することができます。

お知らせ

- ここでは、P-touch Editor の概要を説明します。詳しい使い方は、P-touch Editor ヘルプを参照してください。
- ここでの説明は、主に Mac OS X 10.6 の画面と操作の仕方を例に説明します。

P-touch Editor を起動する

P-touch Editor をインストールしたドライブで、[アプリケーション] フォルダーから [P-touch Editor 5.0] フォルダーを選択し、[P-touch Editor] アイコンをダブルクリックします。エイリアスを作成してある場合はエイリアスアイコンをダブルクリックします。

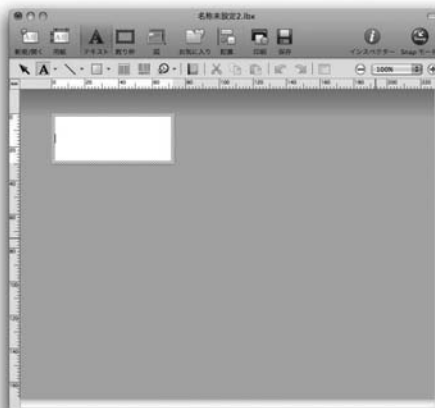


レイアウト画面

P-touch Editor を起動すると [新規 / 開く] 画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



→ [レイアウト] 画面が表示されます。



■ コマンドバー

テキストや図形を挿入します。ボタンをクリックすると、関連するインスペクターやダイアログが表示されます。



■ インスペクター

[インスペクター] ボタンをクリックすると表示されます。コマンドバーやレイアウト上のテキストや図形を選択すると、関連する設定項目が表示されます。

□ 用紙

スタンプのサイズや向きを設定します。



□ テキスト

フォント・サイズ・文字飾り・文字ぞろえなどを設定します



□ お気に入り

お気に入りに設定した文字列や図形を挿入します。



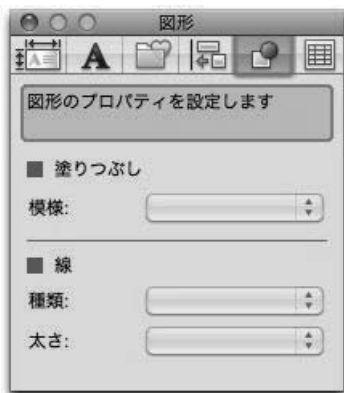
□ 配置

文字列や図形の整列、サイズ変更などを行います。



□ 図形

図形のプロパティを設定します。



□ 表

表のプロパティを設定します。



■ 描画 / 編集ツールバー

文字や図形の入力、編集などを行います。



スタンプのサイズを決める

まず最初に、作成するスタンプのサイズを決めます。

1 コマンドバーの をクリックします。

→ [用紙] インспекターが表示されます。

- インспекターが表示されない場合は、[インспекター] ボタンをクリックしてください。

2 サイズを選択します。



設定できるサイズは、次の5種類です。

スタンプ	印面サイズ
10	30 × 9mm
20	50 × 6mm
30	70 × 9mm
35	50 × 18mm
40	70 × 27mm

→ 選択したサイズによって、レイアウト領域が変わります。

3 レイアウト領域の点線内に文字や図形をレイアウトします。

- スタンプのサイズは、P-touch Editor 起動時に表示される [新規 / 開く] 画面でも設定できます。

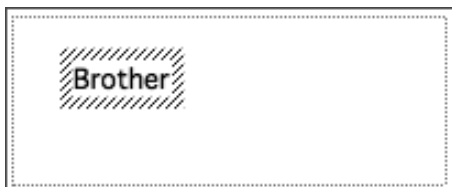


文字を入力する

文字列を入力します。

- 1 ツールバーの **A** をクリックします。
- 2 レイアウト領域内でクリックし、文字列を入力します。

→ レイアウト領域内でクリックするとカーソルが表示され文字が入力できます。



- 3 入力した文字列を範囲指定し、[テキスト]インスペクターでフォントやサイズなどを指定します。

- インスペクターが表示されない場合は、[インスペクター]ボタンをクリックしてください。

図形を描く

四角や円などの図形を描きます。

- 1 描画 / 編集ツールバーで描く図形を選択します。

- ボタンの横の▼をクリックすると、選択肢が表示されます。



→ +のカーソルが表示されます。

- 2 始点・終点を指定します。

→ 図形が描かれます。

イラストや写真をレイアウトする

P-touch Editor に用意されているイラストや、自分で作った写真などをレイアウトすることができます。

- 1 コマンドバーの  をクリックし、いずれかのメニューをクリックします。



→ イラストを選択する画面が表示されます。

- 2 イラストを選択します。

□ ファイルから

「開く」ウィンドウが表示されます。使用したいファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。

□ 画面スナップ

P-touch Editor の画面が隠れて、カーソルが「+」になります。始点・終点を指定すると、指定した範囲のイメージがレイアウト領域に取り込まれます。

□ クリップアート

「カテゴリ」を選択し、「一覧」でイラストを選びます。



□ シンボル

「フォント名」を選択し、「シンボルー覧」でシンボルを選びます。



□ ピクチャーメイキング

「カテゴリ」を選択し、髪・顔などを組み合わせます。



□ モンタージュ

「顔の特徴」で全体のイメージを選び、「パーツ」と「パーツの値」を選択し、似顔絵を作成します。



簡単にレイアウトするには

あらかじめ用意されたテンプレートを利用すると、簡単にスタンプのレイアウトが出来ます。この機能を「オートフォーマット」といいます。

1 コマンドバーの をクリックします。

→「新規／開く」画面が表示されます。



- P-touch Editor 起動時に表示される [新規 / 開く] 画面も同じです。

2 「用途から選ぶ」をクリックし、ビジネス、ファミリーなどの目的によってカテゴリを選択します。



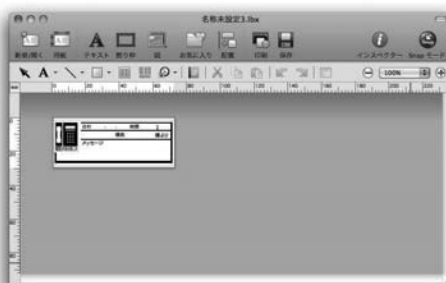
3 [次へ] ボタンをクリックします。

→ [テンプレートの選択]画面が表示されます。

4 テンプレートを選択します。



5 [OK] ボタンをクリックします。



→ 選択したテンプレートがレイアウト領域に表示されます。

6 文字列やイラストの位置、大きさなどを調節します。

文字列やイラストの位置、大きさなどを調節します。

デザインができれば (Windows® の場合)

スタンプのデザインができれば、試しに印刷してデザインを確認してから、スタンプを作ります。
説明中の画面イメージは、Windows®7 を使用しています。

スタンプのデザインを確認する

どのようにスタンプができあがるか、印刷して確認します。

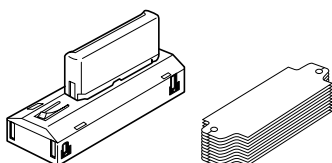
お知らせ

- ご購入時は、印面確認カセットに印面確認シートがセットされた状態になっています。この場合は、⑤ ～操作してください。
- 印面表示ラベルのセットの仕方も同様です。

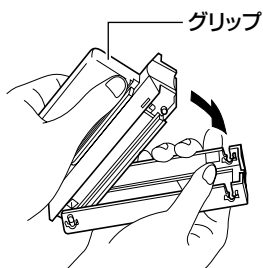
お願い

- 印刷するときは、Windows® XP の場合は「コンピューターの管理者」、Windows Vista® / Windows® 7 の場合は「Administrator」の権限を持つユーザー名でログインしておく必要があります。

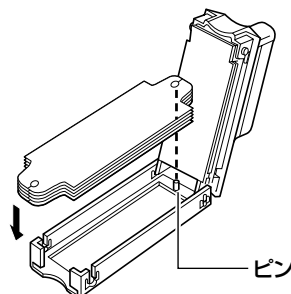
- 1 印面確認カセットと印面確認シートを用意します。



- 2 印面確認カセットのグリップを持ち、カバーを開きます。



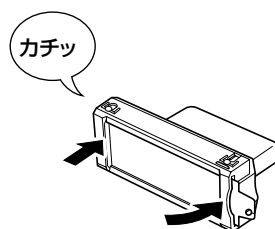
- 3 カセット内部のピンに印面確認シートの穴を通します。



- 印面確認シートは 30 枚、印面表示ラベルは 10 枚までセットできます。
- 印面確認シートと印面表示ラベルは、片面のみ印刷できます。穴の方向を正しくセットしてください。

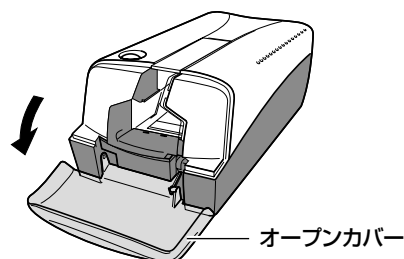
- 4 印面確認カセットのカバーを閉じます。

図の 2 箇所とも「カチッ」と音がするまで、しっかりと閉じます。



- 5 本機の電源を入れます。

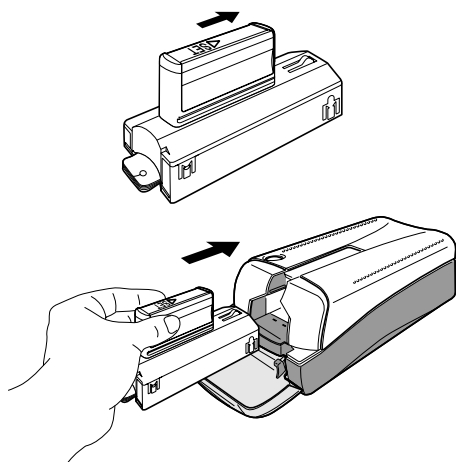
- 6 本機前面のオープンカバーを開けます。



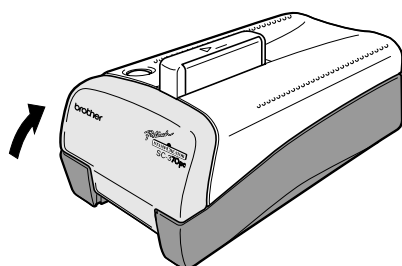
- 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

- 7 印面確認カセットを本機のスロットの奥まで差し込みます。

印面確認カセットのグリップ上部の
◀SET マークの向きに差し込みます



- 8 オープンカバーを閉じます。



- オープンカバーがきちんと閉まっていないと、正しく印刷できません。

- 9 ツールバーの  をクリックします。

→ [印刷] 画面が表示されます。

- 10 「出力」で [ID ラベル] を選択します。



- 11 印刷の設定を確認します。

[プロパティ] ボタンをクリックし、[ページ設定] [グラフィックス] を設定します。

[ページ設定]
スタンプサイズと用紙方向を確認します。



[グラフィックス]
スタンプのデザインによって選択します。



12 [OK] ボタンをクリックします。

13 [印刷] ボタンをクリックします。

→ 印刷が実行され、電源スイッチがオレンジ色に点滅します。



● 印刷中は、本体や印面確認カセットを動かさないでください。

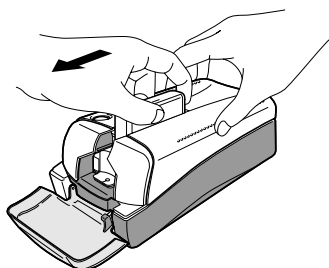
→ 印刷が終わると、「メディアを取り出してください。」と表示され、電源スイッチがオレンジ色に点灯します。



● 上記のメッセージが表示されるまで、オープンカバーを開けないでください。

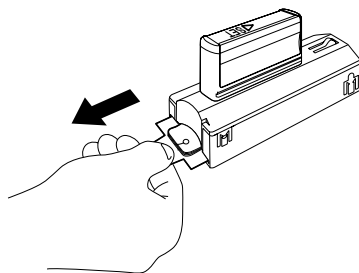
14 印刷が終わったらオープンカバーを開け、印面確認カセットを取り出します。

片方の手で本機を押さえて、印面確認カセットのグリップを引きます。



● 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

15 印面確認カセットにセットされている印面確認シートの一番下の1枚を引いて抜きます。



16 印刷されたデザインを確認します。

印刷されたものでよければ、「スタンプをセットする」に進みます。

デザインをやり直す場合は、デザインを修正してから、もう一度印面確認カセットに印刷してデザインを確認します。

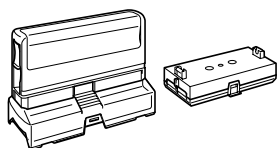
お願い

- 印面確認シートと印面表示ラベルは感熱式用紙です。直射日光や高温を避けて保管してください。また、開封後はなるべく早めに使用してください。
- 印面確認シートまたは印面表示ラベルに水や油などを付けたり、表面をこすったりしないでください。

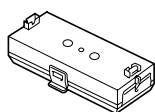
スタンプをセットする

スタンプのデザインが完成したら、グリップに印面パッドを取り付け、スタンプを本機にセットします。

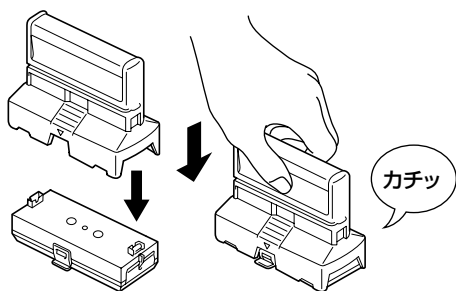
1 グリップと印面パッドを用意します。



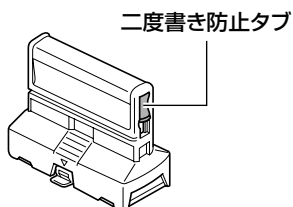
2 パッドカバーを下にして、印面パッドを置きます。



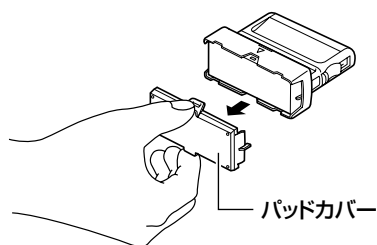
3 グリップを上からかぶせてはめます。「カチッ」と音がするまで、上から押します。



4 グリップ側面の二度書き防止タブが上になっていることを確認します。



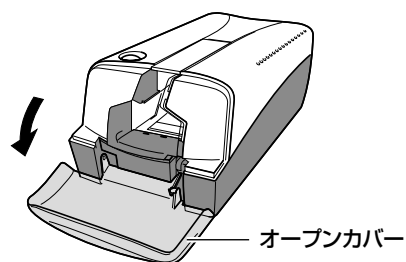
5 印面パッドのパッドカバーを外します。



● 印面が白くなっていることがありますが、製版や捺印に影響はありません。

6 本機の電源を入れます。

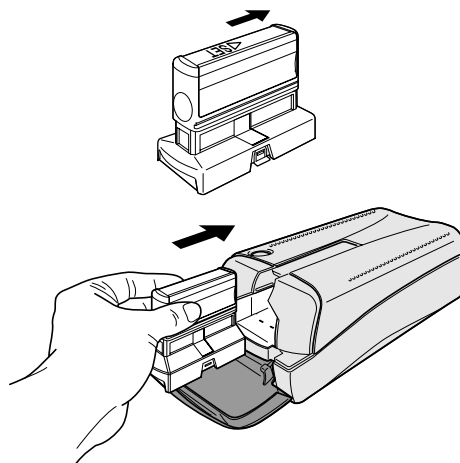
7 本機前面のオープンカバーを開けます。



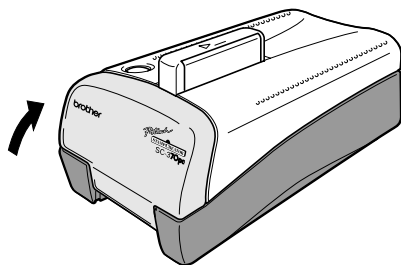
● 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

8 スタンプを本機のスロットの奥まで差し込みます。

スタンプのグリップ上部の **◀SET** マークの向きに差し込みます。



9 オープンカバーを閉じます。

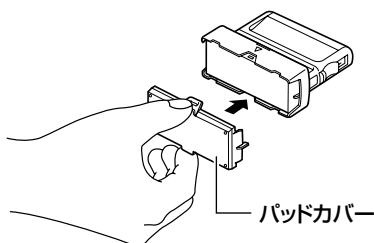


- オープンカバーがきちんと閉まっていないと、正しく印刷できません。これまでの操作で、スタンプの準備ができました。このあと、「スタンプを製版する」に進みます。

■ 印面パッドを外すとき

グリップに取り付けた印面パッドは以下の手順で外します。

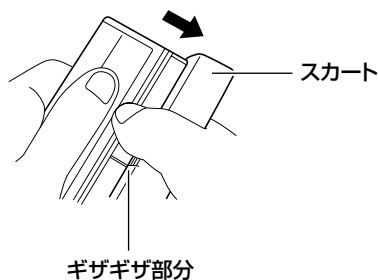
1 スタンプにパッドカバーを取り付けます。



2 片手でスタンプのグリップを持ちます。

3 もう片方の手でスタンプのスカート部分を引きます。

スカートのギザギザ部分に指をあてて、スカートを引っぺがります。



スタンプを製版する

印面パッドに製版します。パソコンで印刷を実行します。

お願い

- 印面パッドに製版できるのは1回だけです。必ず印面確認シートで印面を確認してから、製版を実行してください。
- 製版するときは、Windows® XPの場合は「コンピューターの管理者」、Windows Vista®/Windows® 7の場合は「Administrator」の権限を持つユーザ名でログインしておく必要があります。

1 スタンプの準備ができれば、ツールバーの をクリックします。

→ [印刷] 画面が表示されます。

2 「出力」で [スタンプ] を選択します。



3 製版の設定を確認します。

[プロパティ] ボタンをクリックし、[ページ設定] [グラフィックス] を設定します。

[ページ設定]
スタンプサイズと用紙方向を確認します。



[グラフィックス]
スタンプのデザインによって選択します。



[画像の調整] ボタンをクリックすると、画像の明るさとコントラスト調整ができます。

4 [OK] ボタンをクリックします。

→ [印刷] 画面に戻ります。

5 [印刷] ボタンをクリックします。

→ 製版が実行され、電源スイッチがオレンジ色に点滅します。



● 製版中は、本体やスタンプを動かさないでください。

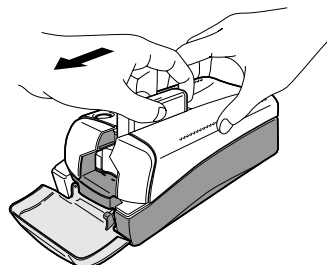
→ 製版が終わると、「メディアを取り出してください。」と表示され、電源スイッチがオレンジ色に点灯します。



● 上記のメッセージが表示されるまで、オープンカバーを開けないでください。

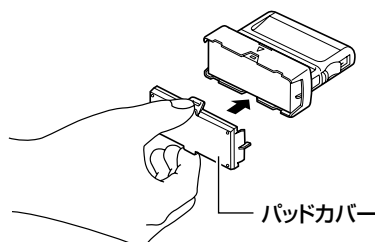
6 製版が終わったらオープンカバーを開け、スタンプを取り出します。

片方の手で本機を押さえて、スタンプのグリップを引きます。

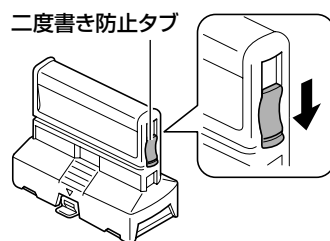


● 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

7 印面パッドにパッドカバーを取り付けます。



8 グリップ側面の二度書き防止タブを下に下げます。



9 スタンプを紙に押ししてみます。

捺印が安定するまで、何回か試し押しをします。

お願い

- 印面パッドが紙に接しているときに、スタンプを動かさないでください。
- 同じところに何度も捺印しないでください。

■ 輪郭をはっきりさせるには

プリンタードライバーのプロパティで「ベタつきを減らす」を無効にすると、捺印したときのインクの量が多くなるため、輪郭がはっきりします。ただし、印面のフィルムがはがれやすくなるため、スタンプを押すときは、軽く押してください。

□ Windows® XP

- 1 [スタート]メニューをクリックし、[プリンタとFax]を選択します。

→ [プリンタとFax]画面が表示されます。

- 2 [Brother SC-370PC]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。

- 3 [デバイスの設定]タブを開き、「ベタつきを減らす」を無効にします。



- 4 [OK]ボタンをクリックします。

□ Windows Vista®

- 1 [スタート]メニューをクリックし、[コントロールパネル]を選択します。

- 2 [ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。

→ プリンタの画面が表示されます。

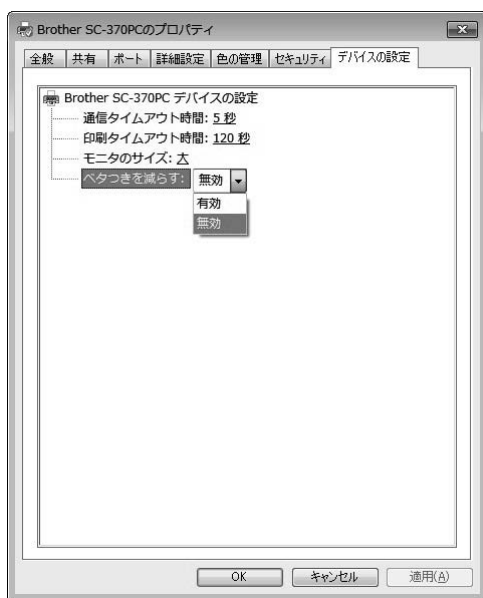
- 3 [Brother SC-370PC]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。

- 4 [デバイスの設定]タブを開き、「ベタつきを減らす」を無効にします。



- 5 [OK]ボタンをクリックします。

- 1 [スタート] ボタン [コントロールパネル] を選択します。
- 2 [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
→ デバイスとプリンターの画面が表示されます。
- 3 [Brother SC-370PC] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。
- 4 [デバイスの設定] タブを開き、「ベタつきを減らす」を無効にします。

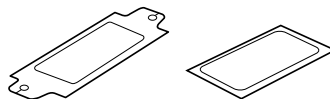


- 5 [OK] ボタンをクリックします。

表示ラベルを作成する

スタンプを区別するための表示ラベル作ります。

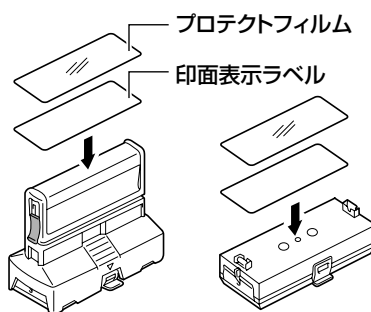
- 1 印面表示ラベルとプロテクトフィルムを用意します。



- 2 印面確認カセットに印面表示ラベルをセットし、印刷します。

印面表示ラベルの印刷の手順は、印面確認シートを印刷するときと同様です。「スタンプのデザインを確認する」(→ P.52)を参照してください。

- 3 グリップまたはパッドカバーの表側に印面表示ラベルを貼り、その上にプロテクトフィルムを貼ります。



デザインができれば (Macintosh の場合)

スタンプのデザインができれば、試しに印刷してデザインを確認してから、スタンプを作ります。
説明中の画面イメージは、Mac OS X 10.6 を使用しています。

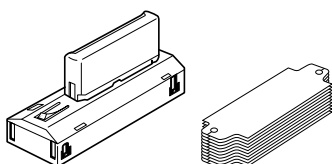
スタンプのデザインを確認する

どのようにスタンプができあがるか、印刷して確認します。

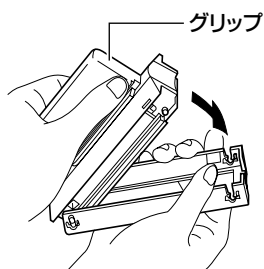
お知らせ

- ご購入時は、印面確認カセットに印面確認シートがセットされた状態になっています。この場合は、⑤～操作してください。
- 印面表示ラベルのセットの仕方も同様です。

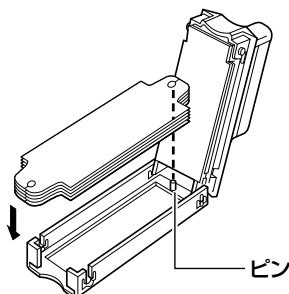
- 1** 印面確認カセットと印面確認シートを用意します。



- 2** 印面確認カセットのグリップを持ち、カバーを開きます。



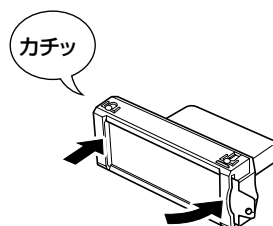
- 3** カセット内部のピンに印面確認シートの穴を通します。



- 印面確認シートは 30 枚、印面表示ラベルは 10 枚までセットできます。
- 印面確認シートと印面表示ラベルは、片面のみ印刷できます。穴の方向を正しくセットしてください。

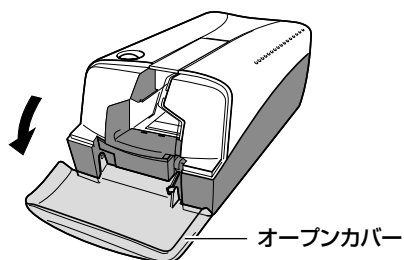
- 4** 印面確認カセットのカバーを閉じます。

図の 2 箇所とも「カチッ」と音がするまで、しっかりと閉じます。



- 5** 本機の電源を入れます。

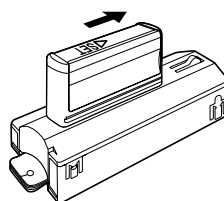
- 6** 本機前面のオープンカバーを開けます。

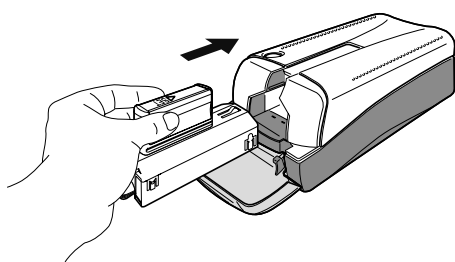


- 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

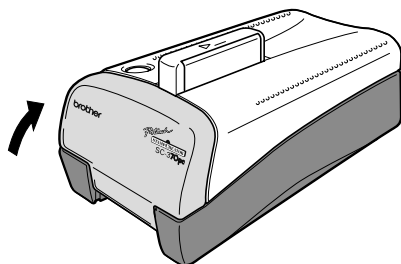
- 7** 印面確認カセットを本機のスロットの奥まで差し込みます。

印面確認カセットのグリップ上部の
◀SET マークの向きに差し込みます





8 オープンカバーを閉じます。



- オープンカバーがきちんと閉まっていないと、正しく印刷できません。

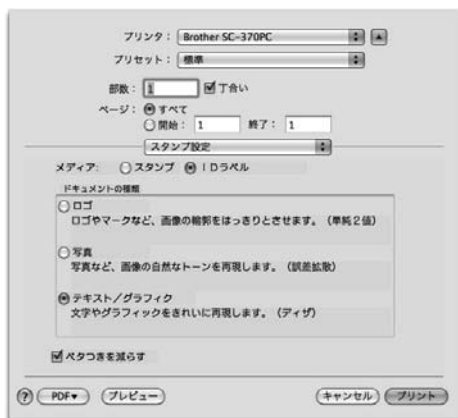
9 コマンドバーの をクリックします。

- メディアの種類を確認するようメッセージが表示されたら [OK] ボタンをクリックしてください。

→ 印刷画面が表示されます。

10 「メディア」で [ID ラベル] を選択します。

印刷画面で [スタンプ設定] を表示させて [ID ラベル] を選択します。

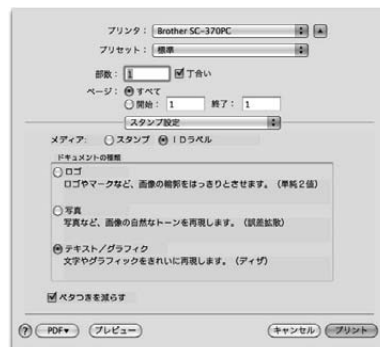


11 印刷の設定を確認します。

印刷画面で [スタンプ設定] と [画像の調整] を表示させます。

[スタンプ設定]

ドキュメントの種類をスタンプのデザインによって選択します。



- 「ベタつきを減らす」のチェックを外すと、捺印したときのインクの量が多くなるため、輪郭がはっきりします。ただし、印面のフィルムがはがれやすくなるため、スタンプを押すときは、軽く押してください。

[画像の調整]

画像の明るさとコントラストを調整します。



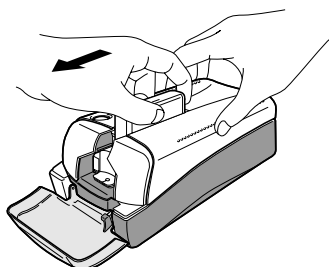
12 [プリント] ボタンをクリックします。

印刷が終わると、電源スイッチがオレンジ色に点灯します。

- 印刷が終わるまで、オープンカバーを開けないでください。

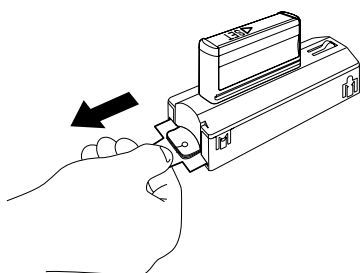
13 印刷が終わったらオープンカバーを開け、印面確認カセットを取り出します。

片方の手で本機を押さえて、印面確認カセットのグリップを引きます。



- 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

14 印面確認カセットにセットされている印面確認シートの一番下の1枚を引いて抜きます。



15 印刷されたデザインを確認します。

印刷されたものでよければ、「スタンプをセットする」に進みます。

デザインをやり直す場合は、デザインを修正してから、もう一度印面確認カセットに印刷してデザインを確認します。

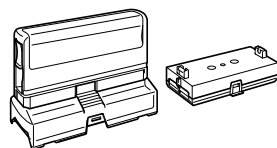
お願い

- 印面確認シートと印面表示ラベルは感熱式用紙です。直射日光や高温を避けて保管してください。また、開封後はなるべく早めに使用してください。
- 印面確認シートまたは印面表示ラベルに水や油などを付けたり、表面をこすったりしないでください。

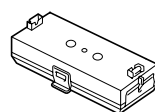
スタンプをセットする

スタンプのデザインが完成したら、グリップに印面パッドを取り付け、スタンプを本機にセットします。

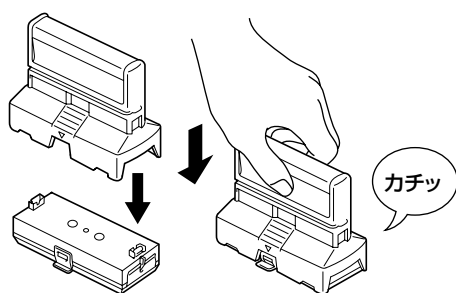
1 グリップと印面パッドを用意します。



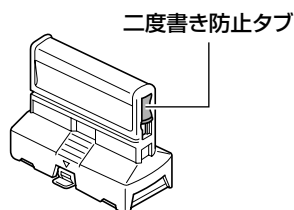
2 パッドカバーを下にして、印面パッドを置きます。



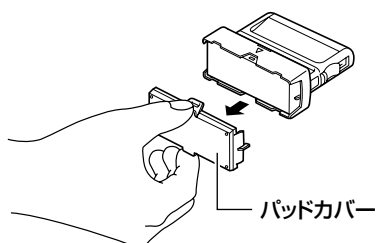
3 グリップを上からかぶせてはめます。「カチッ」と音がするまで、上から押します。



4 グリップ側面の二度書き防止タブが上に上がっていることを確認します。



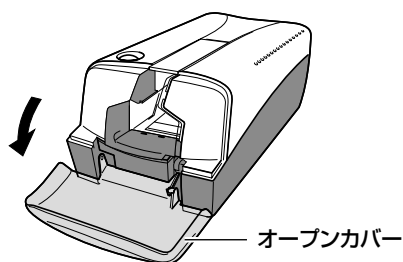
5 印面パッドのパッドカバーを外します。



● 印面が白くなっていることがあります
が、製版や捺印に影響はありません。

6 本機の電源を入れます。

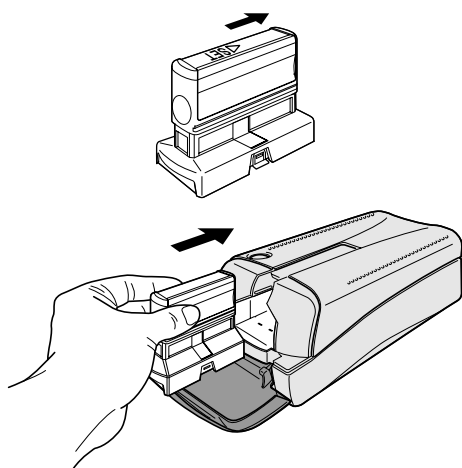
7 本機前面のオープンカバーを開けます。



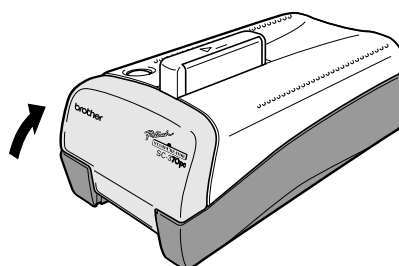
● 印字ヘッドは高温になるので、直接手で
触らないでください。

8 スタンプを本機のスロットの奥まで差し
込みます。

スタンプのグリップ上部の **◀SET** マー
クの向きに差し込みます。



9 オープンカバーを閉じます。

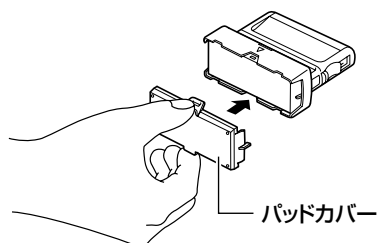


● オープンカバーがきちんと閉まってい
ないと、正しく印刷できません。
ここまでの操作で、スタンプの準備が
できました。このあと、「スタンプを製版
する」に進みます。

■ 印面パッドを外すとき

グリップに取り付けた印面パッドは以下の手順
で外します。

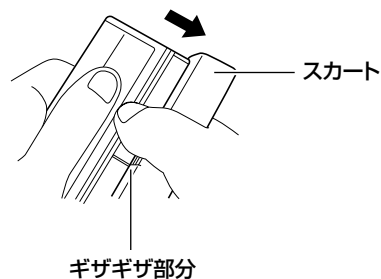
1 スタンプにパッドカバーを取り付けま
す。



2 片手でスタンプのグリップを持ちます。

3 もう片方の手でスタンプのスカート部分
を引きます。

スカートのギザギザ部分に指をあてて、
スカートを引っばります。



スタンプを製版する

印面パッドに製版します。パソコンで印刷を実行します。

お願い

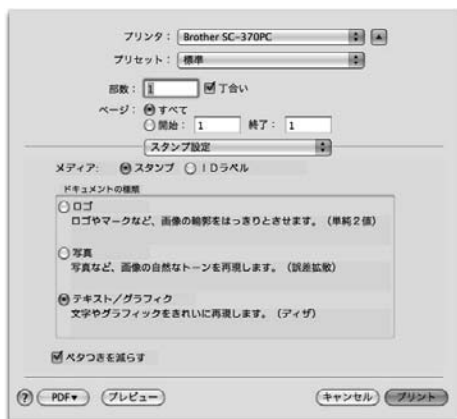
- 印面パッドに製版できるのは1回だけです。必ず印面確認シートで印面を確認してから、製版を実行してください。

1 スタンプの準備ができたら、コマンドバーの をクリックします。

→ [印刷] 画面が表示されます。

2 「出力」で「スタンプ」を選択します。

印刷画面で [スタンプ設定] を表示させて [スタンプ] を選択します。



3 製版の設定を確認します。

印刷画面で [スタンプ設定] と [画像の調整] を表示させます。

[スタンプ設定]

ドキュメントの種類をスタンプのデザインによって選択します。



- 「ベタつきを減らす」のチェックを外すと、捺印したときのインクの量が多くなるため、輪郭がはっきりします。ただし、印面のフィルムがはがれやすくなるため、スタンプを押すときは、軽く押してください。

[画像の調整]

画像の明るさとコントラストを調整します。



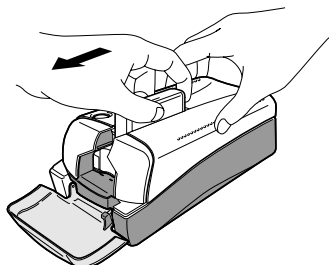
4 [プリント] ボタンをクリックします。

→ 製版が実行され、電源スイッチがオレンジ色に点滅します。

- 製版中は、本体やスタンプを動かさないでください。
- 印刷が終わると、電源スイッチがオレンジ色に点灯します。
- 印刷が終わるまで、オープンカバーを開けないでください。

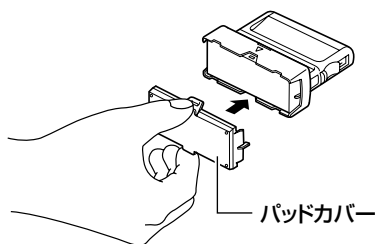
- 5** 製版が終わったらオープンカバーを開け、スタンプを取り出します。

片方の手で本機を押さえて、スタンプのグリップを引きます。

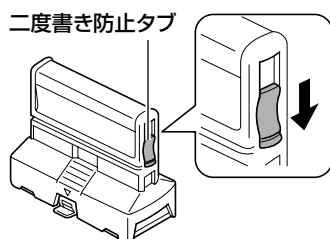


- 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

- 6** 印面パッドにパッドカバーを取り付けます。



- 7** グリップ側面の二度書き防止タブを下に下げます。



- 8** スタンプを紙に押ししてみます。

捺印が安定するまで、何回か試し押しをします。

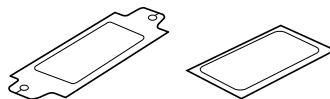
お願い

- 印面パッドが紙に接しているときに、スタンプを動かさないでください。
- 同じところに何度も捺印しないでください。

表示ラベルを作成する

スタンプを区別するための表示ラベル作ります。

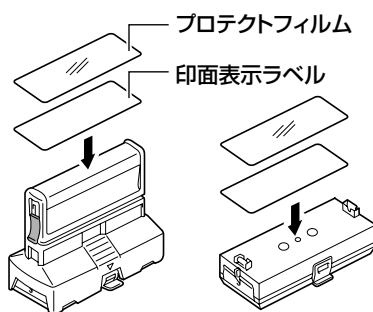
- 1** 印面表示ラベルとプロテクトフィルムを用意します。



- 2** 印面確認カセットに印面表示ラベルをセットし、印刷します。

印面表示ラベルの印刷の手順は、印面確認シートを印刷するときと同様です。「スタンプのデザインを確認する」(→ P.60)を参照してください。

- 3** グリップまたはパッドカバーの表側に印面表示ラベルを貼り、その上にプロテクトフィルムを貼ります。

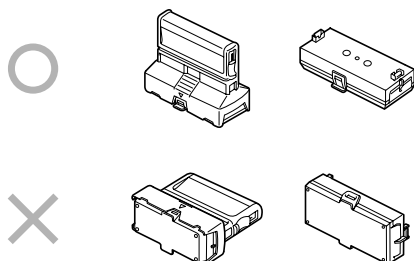


スタンプに関する注意

スタンプと印面パッドは、以下の点に注意して使用してください。

■ 保管

使用・未使用にかかわらず、印面パッドを使用しないときは、パッドカバーを取り付け、下に向けて水平に保管してください。



また、温度変化の激しいところでスタンプを保管すると、印面からインクがもれることがあります。

■ 開封後

印面パッドの開封後は、なるべく早めに製版してください。

■ 試し押し

製版後は、捺印が安定するまで何回か試し押しをしてください。

■ インクもれ

インクがもれているときは、試し押しをして余分なインクを取り除いてから使用してください。

■ 捺印できる用紙

スタンプは普通紙に捺印してください。表面加工された紙などは、インクがしみこまないため、捺印には適しません。また、印面のフィルムがはがれることがあるので、表面加工された紙は使用しないでください。

4 付録

ここでは、困ったときの対処方法や消耗品を紹介します。

困ったとき	68
仕様	70
消耗品	71
索引	73

困ったとき

本機を使用していて困ったときは、以下を参照してください。

Q&A

症状	原因	対処
電源スイッチを押してもランプが点灯しない	ACアダプターがつながっていない	ACアダプターを接続してください。(→P.13)
ランプが赤く点滅している	印面確認カセット／スタンプをセットする手順を間違えた	電源を入れてから、印面確認カセット／スタンプをセットします。(→P.52, 55)
印面確認カセット／スタンプがスロットに入らない	差し込む方向が間違っている	正しい方向に差し込んでください。(→P.53, 55)
	印面確認カセットのカバーが閉まっていない	カバーをしっかりと閉めてください。(→P.53)
	パッドカバーを取り付けたままになっている	印面パッドのパッドカバーを外してください(→P.55)
	二度書き防止タブが下がっている	スタンプ側面の二度書き防止タブを上を上げます。(→P.55)
印刷／製版できない	オープンカバーが開いている	オープンカバーをしっかりと閉めてください。(→P.53, 56)
	印面確認シート／印面表示ラベルがセットされていない	印面確認シート、または印面表示ラベルを印面確認カセットにセットします。(→P.52)
一部分しか印刷／製版できない	印刷／製版中にオープンカバーを開けた	印刷／製版中は、オープンカバーを開けないでください。印面確認カセット／スタンプを取り出し、新しい印面確認シート／印面表示ラベル、またはスタンプを使用して、再度印刷／製版を実行してください。
印刷／製版が重なっている	使用済みの印面確認シート／印面表示ラベル／スタンプに、再度印刷／製版した	印面確認シート／印面表示ラベルは1度しか印刷できません。サイズ10／20／30の印面確認シート／印面表示ラベルの場合のみ、向きを変えてもう一度印刷できます。
		印面パッドは一度しか製版できません。印面確認シートを使って印字ヘッドをそうじしてから、新しい印面パッドをセットしてください。
印刷／製版がきれいではない	印字ヘッドが汚れている	印面確認シートで印刷を実行し、印字ヘッドをそうじしてください。それでもきれいににならない場合は、綿棒で印字ヘッドをそうじします。(→P.69)
	印面パッドの表面が汚れている	表面がきれいになるまで、試し押しをします。
	印面パッドの表面が傷ついている	新しいスタンプを作り直してください。
	平らではないところでスタンプを押している	捺印する用紙を平らなところに置いて、スタンプを押してください。
	印面パッドのインクがかたよっている	印面パッドを保管するときは、印面を下にして水平に保管してください。(→P.66)
	インクがなくなった	1つの印面パッドで捺印できるのは、約2000回です。インクがなくなっても補充はできません。新しいスタンプを作成し直してください。
	印面パッド表面のフィルムがはがれている	「ベタつきを減らす」設定を「有効」にし、新しいスタンプを作り直します。(Windows®は→P.58, Macintoshは→P.64)
捺印したインクが乾かない	表面加工された紙に捺印した	表面加工された紙などは、インクがしみこまないため、捺印には適しません。普通紙を使用してください。

ランプ表示

本機の状態は、電源スイッチのランプで確認できます。

ランプ	状態	対処
緑	点灯 受信待機状態	—
	点滅 パソコンからデータを受信中	—
オレンジ	点滅 印刷／製版中	オープンカバーを開けないでください。
	点灯 印刷／製版終了	オープンカバーを開けて、スタンプ／印面確認カセットを抜いてください。
赤	点滅 通信エラー 約5秒後に受信待機状態（緑点灯）	スタンプ／印面確認カセットを抜きます。緑点灯になったら印刷をやり直してください。
	点灯 エラー	電源を入れ直してください。赤点灯が解除されない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

印字ヘッドのそうじの仕方

印面パッドを製版すると、本機の印字ヘッドが汚れます。その場合は、以下の手順で印字ヘッドをそうじしてください。

■ 通常のそうじ

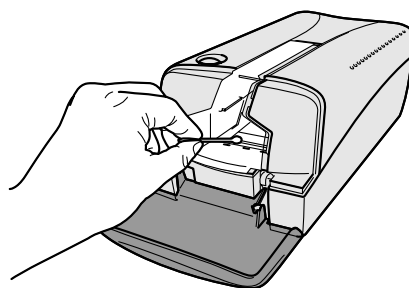
印面確認シートで印刷を実行すると、印字ヘッドのそうじができます。

■ 汚れがひどいとき

印面確認シートで印刷してもきれいにならないときは、綿棒を使って印字ヘッドをそうじします。

1 本機の電源を切ります。

2 オープンカバーを開けて、綿棒で印字ヘッドをそうじします。



● 印字ヘッドは高温になるので、直接手で触らないでください。

3 オープンカバーを閉めます。

お願い

● 印刷／製版の直後は、印字ヘッドが高温になっていることがあります。そうじするときは、やけどに注意してください。

仕様

SC-370pc 本体

項目	仕様			
表示	LEDランプ（緑／オレンジ／赤）			
印刷・製版	熱転写 360dpi／384dot			
	印刷速度	約2mm/秒 サイズ10：約17秒 サイズ35：約37秒	サイズ20：約25秒 サイズ40：約42秒	サイズ30：約33秒
	製版速度	約1mm/秒 サイズ10：約26秒 サイズ35：約58秒	サイズ20：約38秒 サイズ40：約75秒	サイズ30：約50秒
スイッチ	電源ON／OFFスイッチ			
インターフェイス	USB Ver.1.1			
電源	ACアダプター 8V 1.5A			
消費電力	約9W			
寸法	116（W）×234（D）×92（H）mm			
重量	約0.9kg（ACアダプター、パソコン接続ケーブルを除く）			

動作環境

項目	仕様	
OS	Windows [®]	Microsoft [®] Windows [®] XP / Windows Vista [®] / Windows [®] 7
	Macintosh	Mac OS X 10.3.9 ~ 10.6
ハードディスク	Windows [®]	70MB 以上の空き容量
	Macintosh	100MB 以上の空き容量
メモリ	Windows [®]	Windows [®] XP : 128MB 以上
		Windows Vista [®] : 512MB 以上
		Windows [®] 7 : 1GB 以上(32bit)、2GB 以上 (64bit)
	Macintosh	Mac OS X 10.3.9 : 128MB 以上
		Mac OS X 10.4.x : 256MB 以上
		Mac OS X 10.5.x : 512MB 以上
		Mac OS X 10.6 : 1GB 以上
モニター	Windows [®]	VGA 以上のグラフィックカード
	Macintosh	

消耗品

消耗品の詳細は同梱の消耗品カタログをご覧ください。

消耗品のご注文について

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、ブラザー販売株式会社 ディレクトクラブにてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は、72 ページのご注文シートを拡大コピーしてご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。3,000 円未満の場合は 350 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）配送料は変更になる場合があります。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

<代引き> ご注文後 2～3 営業日後の商品発送

<銀行前振込・郵便前振込> ご入金確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

<クレジットカード> カード番号確認後 2～3 営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせていただきます。

ご注文先

ブラザー販売株式会社 ディレクトクラブ
インターネット : <http://direct.brother.co.jp/>
フリーダイヤル : 0120-118-825
(土・日・祝祭日、長期休暇を除く 9 時～12 時 13 時～17 時)
FAX : 052-825-0311



携帯電話サイトからもご注文いただけます。右上の QR コードを読み取ってアクセスしてください。

<銀行前振込>

振込先銀行 : 三井住友銀行 上前津（カミマエヅ）支店 普通 6428357
口座名義 : ブラザー販売株式会社

<郵便前振替>

振替口座番号 : 00860-1-27600
加入者名 : ブラザー販売株式会社

SC-370pc 消耗品ご注文シート

ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ行
FAX:052-825-0311 TEL:0120-118-825

お客様ご住所 〒

お名前 _____ TEL _____ FAX _____
お支払い方法 銀行前振込 ・ 郵便前振替 ・ 代引き ・ カード
カード種類 ①VISA ②MasterCard ③JCB ④Diners Club
カードNO. _____
有効期限 年 _____ 月 _____ カード名義人名 _____

サイズ	インク色	品名	印面サイズ	単価(税込)	ご注文数量	金額(税込)
スタンプ(グリット+パッド)						
10	黒	QS-S10B	30mm×9mm	1,050円		円
	赤	QS-S10R	30mm×9mm	1,050円		円
	青	QS-S10E	30mm×9mm	1,050円		円
20	黒	QS-S20B	50mm×6mm	1,260円		円
	赤	QS-S20R	50mm×6mm	1,260円		円
	青	QS-S20E	50mm×6mm	1,260円		円
30	黒	QS-S30B	70mm×9mm	1,575円		円
	赤	QS-S30R	70mm×9mm	1,575円		円
	青	QS-S30E	70mm×9mm	1,575円		円
35	黒	QS-S35B	50mm×18mm	1,575円		円
	赤	QS-S35R	50mm×18mm	1,575円		円
	青	QS-S35E	50mm×18mm	1,575円		円
40	黒	QS-S40B	70mm×27mm	1,890円		円
	赤	QS-S40R	70mm×27mm	1,890円		円
	青	QS-S40E	70mm×27mm	1,890円		円
交換パッド						
10	黒	QS-P10B	30mm×9mm	683円		円
	赤	QS-P10R	30mm×9mm	683円		円
	青	QS-P10E	30mm×9mm	683円		円
20	黒	QS-P20B	50mm×6mm	840円		円
	赤	QS-P20R	50mm×6mm	840円		円
	青	QS-P20E	50mm×6mm	840円		円
30	黒	QS-P30B	70mm×9mm	1,050円		円
	赤	QS-P30R	70mm×9mm	1,050円		円
	青	QS-P30E	70mm×9mm	1,050円		円
35	黒	QS-P35B	50mm×18mm	1,050円		円
	赤	QS-P35R	50mm×18mm	1,050円		円
	青	QS-P35E	50mm×18mm	1,050円		円
40	黒	QS-P40B	70mm×27mm	1,260円		円
	赤	QS-P40R	70mm×27mm	1,260円		円
	青	QS-P40E	70mm×27mm	1,260円		円
印面表示ラベル(グリップに貼るシール)						
10	プロテクト フィルムは、 各サイズ 10枚入り	QS-L10	20印面分	420円		円
20		QS-L20	20印面分	420円		円
30		QS-L30	20印面分	420円		円
35		QS-L35	10印面分	420円		円
40		QS-L40	10印面分	420円		円
印面確認シート						
サイズ共通		QS-TP	30枚	420円		円
※ 表示価格は、希望小売価格(税込)です。(消費税5%を含んだ希望小売価格で表示しております。2011年3月現在)				小計		円
※ 送料は「消耗品のご注文について(P71)」でご確認ください。				送料		円
※ 送料及び、消費税は変更の可能性がございます。				合計		円

索引

A

AC アダプター	8, 13
AC アダプタージャック	10
Administrator	23, 52, 56

I

ID ラベル	53
--------------	----

M

Mac OS X 10.3.9 ~ 10.6	32
------------------------------	----

P

P-touch Editor	17, 23, 33, 39
----------------------	----------------

Q

Q&A	68
-----------	----

U

USB ケーブル	8, 14
USB ポート	10

W

Windows Vista [®] / Windows [®] 7	23
Windows XP	17

ア

アンインストール	26, 29
----------------	--------

イ

イラスト	40
印字ヘッド	10, 69
インストール	16
印面確認カセット	8, 52, 60
印面確認シート	8, 52, 60
印面パッド	55, 62
印面表示ラベル	8, 65

オ

オートフォーマット	44
オープンカバー	10
オブジェクトドック	40

カ

画像の調整	57, 61
-------------	--------

キ

起動	39, 45
----------	--------

ク

クリップアート	42, 50
---------------	--------

ケ

権限	17
----------	----

コ

困ったとき	68
コンピューターの管理者	17, 52, 56

サ

削除	21, 26, 29, 35
----------	----------------

シ

写真	42, 50
仕様	70
消耗品	71
消耗品カタログ	9
消耗品ご注文シート	72

ス

図	4
スカート	56, 63
スタンプ	8
スタンプサイズ	53, 56

ス

スタンプの製版	56, 64
スタンプのセット	55, 62
スロット	10

セ

製版	56, 64
セットアップ	20
セットアップガイド	9
接続	13
前面	10

ソ

そうじ	69
-----------	----

テ

デザインの確認	52, 60
電源	13
電源スイッチ	10
テンプレート	44

ト

動作環境	70
------------	----

ニ

似顔絵	43
二度書き防止タブ	55

ハ

背面	10
パッドカバー	55

ヒ

ピクチャーメイキング	42
描画ツールバー	40
表示ラベル	65

フ

付属品	8
プリンタードライバー	20, 25, 32
プリンターの追加	35
プログラム	16
プログラムディスク	8
プロテクトフィルム	8, 65
プロパティドック	40

ヘ

ベタつきを減らす	58, 61, 64
----------------	------------

ホ

保管	66
保証書	9
本体	8

メ

名称	10
----------	----

モ

モニタージュ	41
--------------	----

ヨ

用紙	66
----------	----

ラ

ランプ	11
-----------	----

レ

レイアウト画面	39, 45
---------------	--------

お問い合わせ先

ユーザーサポートについて

保証書：

販売店・お買い上げ年月日等の記入をお確かめになって下さい。 保証書、保証規定をよくご覧の上、大切に保管して下さい。

お問い合わせ：

アフターサービスについてご不明な点やご相談がある場合、下記までお問い合わせください。

ブラザーコールセンター

TEL：0120-590-384

FAX：(052) 819 - 5904

受付時間：9：00～12：00/13：00～17：00

＊日曜・祝日・弊社指定休日を除きます

(ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。)

お知らせ

- 弊社ホームページ内の「スタンプ作成機製品ページ」http://solutions.brother.co.jp/public/model_top/stamp/es_sc370jp.htmlでは、「ソフトウェアのダウンロード」「Q & A」など、皆様のお役に立てる情報を提供しております。ぜひご覧ください。

部品の保有期間：

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、生産終了後5年です。

brother

Printed in Japan

LBA912001

